

「岩手県スポーツ推進計画」の取組状況について

1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進 P 1～14

- (1) スポーツ参画人口の拡大 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 1
- 生涯スポーツ振興事業
 - 地域スポーツ推進事業
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - 超人スポーツ推進事業
 - スポーツ医・科学サポート事業
- (2) 子どものスポーツ機会の充実 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 3
- ① 学校体育の充実
- 「希望郷いわて元気・体力アップ60運動」推進事業
 - 地区別体力向上担当者研修会
 - 幼稚園等及び小・中学校体育・保健体育実技等研修会
 - 高等学校保健体育指導者研修会
 - 被災地域体力向上支援事業
 - 武道等指導充実・資質向上支援事業
 - オリンピック・パラリンピックムーブメント全国展開事業
- ② 運動部活動の充実
- 「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の改定
 - 中学生スポーツ・文化活動に係る研究
 - 運動部活動指導者研修会
 - 部活動コーチング研修会
 - 部活動連絡会等支援事業
 - いわての学び希望基金被災地生徒運動部活動支援費補助
 - 岩手県高等学校体育連盟、岩手県中学校体育連盟強化事業
 - 部活動指導員配置事業
 - スポーツ特別強化指定校の指定
 - 地域部活動推進実践研究事業
- ③ 地域における子どものスポーツ機会の充実
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
 - 地域活性化スポーツ推進事業【再掲】
- (3) 成人のスポーツ機会の充実 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 10
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
 - 高齢者スポーツ活動振興事業
- (4) スポーツに関わる多様な人材の確保・育成 ～～～～～～～～～ P 11
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - いわてスポーツプラットフォーム推進事業
 - スポーツ功労者表彰事業
- (5) スポーツを楽しむ環境の整備 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 13
- スポーツ施設管理運営事業
 - スポーツ施設設備整備事業
 - 新野球場整備事業
 - スポーツ施設DX利用促進事業【R4新規】
 - スポーツ大会映像配信事業

2 共生社会型スポーツの推進 P 15～17

- (1) 障がい者スポーツの推進 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 15
- 障がい者スポーツ振興事業
 - スポーツを通じた共生社会づくり推進事業（インクルーシブスポーツ推進事業【R4新規】）
- (2) 高齢者スポーツの推進 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 16
- 高齢者スポーツ活動振興事業【再掲】
 - スポーツ医・科学サポート事業【再掲】
- (3) スポーツにおける女性の活躍推進 ～～～～～～～～～～～～～ P 17
- 生涯スポーツ振興事業【再掲】
 - 地域スポーツ推進事業【再掲】
 - スポーツ医・科学サポート事業

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進 P 18～25

- (1) アスリートの発掘・育成 ～～～～～～～～～～～～～～～ P 18
- いわて競技力向上事業
 - オリンピック選手等育成・強化事業
 - スキー全国大会少年種別強化事業
 - パラリンピック選手等育成・強化事業
 - パラアスリート拡張支援事業
 - 岩手県スポーツ賞表彰
- (2) 競技力向上を支える人材の育成 ～～～～～～～～～～～～～ P 21
- スポーツ医・科学サポート事業
 - いわて競技力向上事業
 - いわて指導者育成事業
 - 障がい者スポーツ振興事業
 - パラアスリート拡張支援事業
- (3) 競技力向上を支える環境の整備 ～～～～～～～～～～～～～ P 24
- スポーツ医・科学サポート事業
 - スポーツアナリティクスサポート事業【R4新規】
 - いわて競技力向上事業
 - パラアスリート拡張支援事業

4 地域を活性化させるスポーツの推進 P 26～31

- (1) 地域の活力につながるスポーツの推進 ～～～～～～～～～ P 26
- 復興五輪ムーブメント推進事業
 - ラグビー県いわて推進事業
 - 地域活性化スポーツ推進事業
 - スポーツクライミング推進事業
 - 日本スポーツマスターズ2022開催準備事業
 - 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会開催準備事業
- (2) 経済の活性化につながるスポーツの推進 ～～～～～～～～～ P 31
- 地域活性化スポーツ推進事業

1 ライフステージに応じて楽しむ生涯スポーツの推進

※ 岩手緊急事態宣言の発令により、8/12～9/16は県営体育施設の使用停止、県直営事業、委託事業等を中止及び延期

(1) スポーツ参画人口の拡大

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業)	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 <p>※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ○ スポーツフェスティバル2021 ⇒ 10月10日 (1,277人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 468教室実施 (約500教室実施予定、12月末時点) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 12回実施 (12月末時点) 7月～4年2月 実施予定 等 <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、8～9月の事業(武道教室やスポーツしNight等)を延期及び中止</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2022 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定) 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業)	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 (県内33市町村延べ60クラブ及び行政を訪問予定) ⇒ 30市町村58クラブ及び行政を訪問 (12月末時点) ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒ 1月12日 (58人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒ ① 6月26日 (オンライン22人含む33人参加) ② 2月19日 (開催予定) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 <p>※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得支援 (5/6名実施) 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会 (6月と令和5年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援 	
3	地域活性化スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化)	県内のトップ・プロスポーツチームと連携し、県民がスポーツを楽しむ機会を確保する。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室 80回、3,127人 (3チーム計) 見込 ○ 健康づくり教室 28回、1,153人 (3チーム計) 見込 ○ 観戦招待 1,800人 (3チーム計) 見込 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や、県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ教室 75回 (3チーム計) 実施予定 2 健康づくり教室 22回 (3チーム計) 実施予定 	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
4	超人スポーツ 推進事業	年齢や身体能力、障がいの有無に関わらず、誰もが楽しめる競技の考案と普及を図る。	<p>【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ これまで考案された超人スポーツ競技の周知・普及に向けた体験型ワークショップを県内イベント内で開催（年4回を想定） ⇒ 7月25日・10月10日・11月3日・12月18日 ○ 超人スポーツ協会から講師を招聘してオープンセミナーの開催（12月）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、10月以降のイベントを中止</p>	<p>【取組の方向性】 1 年齢や身体能力、障がいの有無に関わらず、様々な人が広義のスポーツを楽しむ機会の充実 2 これまで取り組んだ岩手発・超人スポーツの普及</p> <p>【主な取組内容】 1 ワークショップ（体験型講座）の開催（年3回実施予定） スポーツフェスティバル2022（10月）等イベントで実施 2 一般向けオープンセミナー（12月開催予定） （一社）超人スポーツ協会等 から講師を招聘しての講演</p>	
5	スポーツ医・科学 サポート事業 (健康づくり支援事業)	スポーツ医・科学の知見に基づくサポートを実施し、生涯スポーツや健康づくりを推進する。	<p>【期 間】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導 【参加者等】 ○ 実技指導 23回、延べ1,882人参加（1月末現在） ○ スポーツ医・科学の情報配信 ・ レッツ！ぺっこトレ！ 9回配信（1月末現在） （月1回程度のトレーニング等動画配信） ・ ペっこ学ぶべ！！ 6回掲載（1月末現在） （2か月に1回程度の専門家監修資料掲載）</p> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px;">※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、実技指導の依頼が例年の半分程度</p>	<p>【取組の方向性】 ○ 大学教授等による、スポーツ医・科学の知見を活用した講習会や、スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成や実技指導を行い、子どもから高齢者まで幅広い年代の健康づくりと体力の向上に取り組む。</p> <p>【主な取組内容】 ○ 外部講師やスポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成・提供、実技指導</p>	

(2) 子どものスポーツ機会の充実

① 学校体育の充実

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の実施	備考
1	「希望郷いわて 元気・体力アップ 60運動」推進事業	体力向上を目指して、子供が1日に合わせて60分以上運動（遊び）やスポーツに親しむために、学校等が家庭・地域と連携して運動習慣形成に向けた環境づくりに取り組む。	【期 日】 通年 【対 象】 公立幼稚園・小・中・義務教育学校・県立学校 【内 容】 ○ 県体力・運動能力調査結果個票の配付 ○ 「ステップ8000!」に係る歩数計の貸出 ○ 体力向上取組事例の集積と情報発信 ○ 60運動「ステップ8000!」チャレンジカードデータの送付	【取組の方向性】 1 運動習慣、食習慣及び生活習慣の改善等の取組を一体的に推進するため、これまでの取組を発展・継承させた「60+プロジェクト」として普及していく。 2 将来的には、各取組を効果的に関連付けるため、児童生徒1人1台端末等のICT機器を活用し、日々の健康状況や取組状況を記録・可視化し、健康管理や改善計画をサポートするアプリケーションの開発・導入を目指す。 【主な取組内容】 1 運動習慣等の計画立案を支援する「新チャレンジカード」の作成・配布 2 オリ・パラ教育によるスポーツへの興味関心向上のための研修会実施	
2	地区別体力向上 担当者研修会	令和3年度の計画に基づいて実施している各校体力向上取組の状況をそれぞれ評価し、管内各小・中・義務教育学校の担当者による演習や協議等を通して、各校における今後の取組改善に資する。	【期 日】 8月～9月 【対 象】 小・義務教育学校の体力向上取組の中心となる教員 【場 所】 体育館施設付帯の学校等 【内 容】 体力向上取組に係る協議、実技等の実施 [開催実績] ・ 盛岡地区 (10/12) ・ 宮古地区 (12/3)	【取組の方向性】 ○ 令和4年度の計画（Plan）に基づいて実施（Do）している各校の体力向上に係る取組の状況をそれぞれ評価（Check）し、管内各中・義務教育学校の体力向上担当者による協議等を通して、各校における今後の取組改善（Action）に資する。 【主な取組内容】 ○ 中・義務教育学校の体力向上取組の中心となる教員を対象とした体力向上取組に係る協議、実技等の実施（8月～9月）	
3	幼稚園等及び 小・中学校 体育・保健体育 実技等研修会	運動好きの幼児児童生徒の育成や体力の向上のため、健やかな体の育成の基礎を担う体育・保健体育科等に係る指導者の指導力向上に資する。	【期 日】 6月7・11・15・22・29日、7月6日 【対 象】 幼稚園等及び市町村立学校（小学校、中学校等）の教員 【場 所】 県営武道館・体育館、県総合教育センター 【内 容】 講義・演習・実技の実施 〔幼児の運動遊び、器械運動、表現運動系、球技（ネット型） ボール運動系（ネット型）、陸上競技〕、保健 [参加者] 幼稚園等教員（希望）15名、小学校教員（希望）6名、 中学校教員（希望）31名、高等学校教員（悉皆）65名 特別支援学校（希望者）6名 合計124名（のべ人数）	【取組の方向性】 ○ 運動好きの幼児児童生徒の育成や体力の向上に向けた支援を実施し、健やかな体の育成の基礎を担う体育・保健体育科等に係る指導者の指導力向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 市町村立学校（幼稚園、小学校、中学校等）の教員を対象とした講義・演習・実技の実施	
4	高等学校保健体育 指導者研修会	調和のとれた体力の向上を図るための指導方法を習得し、教員の資質及び指導力の向上を図る。	【期 日】 6月4日（体育科主任研修）、 6月7、11、15、22、29日、7月6日 【対 象】 公立高等学校の保健体育科教員 【場 所】 県営武道館・体育館、ビッグルーフ滝沢 【内 容】 講義・演習・実技の実施 〔幼児の運動遊び、器械運動、表現運動系、球技（ネット型） ボール運動系（ネット型）、陸上競技〕、保健 【参加者】 66名（体育科主任研修） ※ 実技研修参加者は「幼・小・中実技研修会」参照	【取組の方向性】 ○ 運動やスポーツに親しむ資質・能力及び運動が健康に果たす役割、健康な生活を実践するための資質・能力の育成を図るなど、調和のとれた体力の向上を図るための指導方法を習得し、教員の資質及び指導力の向上を図る。 【主な取組内容】 ○ 公立高等学校の保健体育科教員を対象とした講義・演習・実技の実施	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
5	被災地域体力向上支援事業	東日本大震災津波及び台風等の影響から、体力向上に係る課題を抱える学校を対象に、きめ細やかな支援を実施することにより、当該校の体力向上の推進を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 沿岸3地区の小・中・義務教育学校 【内 容】 体力向上担当者のサポートや、課題改善のための具体的な取組を提示するため、指導主事の定期訪問を実施（小学校3校で実施）末崎中、大川小、普代小	【取組の方向性】 ○ 東日本大震災津波及び台風等の影響から、体力向上に係る課題を抱える学校を対象に、指導主事が定期的に訪問し、体力向上担当者のサポートや課題改善のための具体的な取組を示す等のきめ細やかな支援を実施することにより、当該校の体力向上の推進を図る。 【主な取組内容】 ○ 沿岸3地区の小・中・義務教育学校を対象として、体力向上担当者のサポートや、課題改善のための具体的な取組を提示するため、指導主事の定期訪問を実施	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
武道等指導充実・資質向上支援事業（スポーツ庁委託事業）					
1	課題の見られる領域における指導の充実 ・事前研修 ・実践校支援委員会 ・地区別授業改善研修会（中・体づくり）	体育授業において課題の見られる運動領域について、実践校支援委員による授業構想（各地区3人、年3回程度）、提案授業、実技研修等を実施する。	【期 日】 9月～11月 【対 象】 中・義務教育学校の保健体育科教員 【内 容】 実践校支援委員会によるモデル授業の提案及び指導主事による講義・実技研修等を実施 【参加者】 149人（悉皆）	【取組の方向性】 1 武道指導における安全確保と充実に向け、教員を対象とする研修会、武道地域指導者の中学校派遣及び複数種目の武道指導の在り方を検討する実践研究を実施する。 2 運動好きの子供の育成に向け、体づくり運動等の課題の見られる領域、幼児児童の運動遊び、特別支援学校における体育指導の在り方を明らかにするとともに教員の資質向上を図る。 【主な取組内容】 ○ 小・義務教育学校の教員を対象として、実践校支援委員会によるモデル授業の提案及び指導主事による講義・実技研修等を実施	
2	柔道指導者研修会	柔道の指導歴、研修歴のない中学校教員に対して、講義及び実技研修を実施し、安全かつ円滑な授業の実施に資する。	【期 日】 8月2日 【対 象】 希望する中・義務教育学校の保健体育科教員 【場 所】 県営武道館 【内 容】 講師による講義及び実技の実施 【参加者】 7人	【取組の方向性】 ○ 柔道の指導歴及び研修歴のない教員等を対象に講義及び実技研修を実施し、安全な柔道授業の実施に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する中・義務教育学校の保健体育科教員を対象として、講師による講義及び実技の実施	
3	中学校武道地域指導者派遣事業	保健体育授業における武道指導の充実に向け、教員の資質向上、生徒の武道に対する意欲や関心の向上及び武道授業の安全かつ円滑な実施に資する。	【期 日】 8月～1月 【対 象】 希望する中・義務教育学校 6校（柔道4校、剣道2校） 【内 容】 武道の授業を授業担当者とチームティーチングにより指導するため、地域指導者の派遣を実施 【指導実績】 各校10回 [柔道] 玉山中、矢巾中、川井中、宇部中 [剣道] 興田中、新里中	【取組の方向性】 ○ 保健体育授業における武道指導の充実に向け、関係団体との協力により、地域指導者を希望する中学校及び義務教育学校に派遣し、教員の資質向上、生徒の武道に対する意欲や関心の向上及び武道授業の安全かつ円滑な実施に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する中・義務教育学校（10校）を対象として、武道の授業を授業担当者とチームティーチングにより指導するため、地域指導者の派遣を実施	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
4	複数武道 実践モデル校 指定事業	地域の特色を生かした中学校体育授業における武道指導の充実に向け、複数武道種目の指導や評価の在り方等について明らかにし、その成果を普及する。	【期 日】 9月～1月 【対 象】 複数武道を実施している公立中学校・義務教育学校（モデル校4校） 【内 容】 柔道及び剣道、相撲のいずれかに加え、地域の特色を生かした弓道及びなぎなたの指導実践を実施 【指導実績】 各校14回 [弓道] 九戸中 [なぎなた] 奥中山中、大平中 [空手道] 磐井中	【取組の方向性】 ○ 地域の特色を生かした中学校体育授業における武道指導の充実に向け、当該市町村教育委員会が指定する中学校及び義務教育学校（モデル校）の指導実践や、関係団体及び地域指導者等によるプロジェクト会議の設置により、複数武道種目の指導や評価の在り方等について明らかにし、県内にその成果の普及を図る。 【主な取組内容】 ○ 複数武道を実施している公立中学校・義務教育学校（モデル校）5校を対象として、柔道及び剣道、相撲のいずれかに加え、地域の特色を生かした弓道及びなぎなたの指導実践を実施	
5	幼児児童の 運動遊び研修会	幼児児童の運動や遊びの意義や実際について理解を深め、各園・小学校における運動遊びの充実と、教員等の指導力向上に資する。	【期 日】 11月26日 【対 象】 希望する幼稚園等の指導者・小学校教員 【場 所】 県営武道館 【内 容】 中央講師による講義及び実技の実施 【参加者】 55人	【取組の方向性】 ○ 幼児児童の運動遊びの意義や実際について、中央講師による講義・演習・実技研修を実施し、幼稚園等及び小・義務教育学校における運動遊びの充実と教員等の指導力向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 希望する幼稚園等の指導者・小学校教員を対象として、中央講師による講義及び実技の実施	
6	特別支援学校 体育指導者研修会	特別支援の視点に立った指導の在り方について理解を深め、特別支援学校等における体育指導の充実と指導者の資質向上に資する。	【期 日】 令和4年1月28日 【対 象】 県特別支援学校等教員等 【場 所】 県営武道館 【内 容】 中央講師による講義及び実技の実施	【取組の方向性】 ○ 特別支援の視点に立った指導の在り方について、中央講師による講義・演習・実技研修を実施し、特別支援学校等における体育指導の充実と指導者の資質向上に資する。 【主な取組内容】 ○ 県特別支援学校等教員等を対象として、中央講師による講義及び実技の実施	
7	オリンピック・ パラリンピック ムーブメント 全国展開事業	スポーツの意義や価値を学ぶオリンピック・パラリンピック教育の推進を図る。	【期 日】 ○ 事前セミナー 6月18日 [県営武道館] ○ アスリート派遣 9月～12月 ○ 実践報告会 令和4年2月（予定） 【対 象】 推進校7校（研究推進校3校含む） 【内 容】 ○ 持続可能なオリ・パラ教育の実施に向けた取組 ○ オリンピアン・パラリンピアン等派遣、授業等を実施 ○ 事前セミナー、実践報告会の開催 ○ 希望する学校へのボッチャ用具等の貸出を実施	【取組の方向性】 ○ オリンピック・パラリンピックを契機として、学校教育において「オリンピックの3つの価値（卓越・友情・敬意/尊重）」「パラリンピックの4つの価値（勇気・決意・平等・インスピレーション）」等、スポーツ文化に係る学習の推進が求められている。 ○ 児童生徒がこれらの価値を深く理解することができるよう、持続可能なオリンピック・パラリンピック教育の実践化を図る。 【主な取組内容】 1 教職員向けの研修の実施 2 希望する学校へのパラスポーツ用具等の貸出	

② 運動部活動の充実

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度取組	備考																						
1	「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の改定	運動部ガイドライン及び文化部ガイドラインを踏まえた県の方針の策定及び改定を行う。	<p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各市町村（中学校）及び各校（高等学校）における策定状況の把握 [市町村教育委員会] <table border="1"> <tr> <td>策定済</td> <td>33市町村</td> </tr> <tr> <td>未策定（検討中）</td> <td>0市町村</td> </tr> </table> [県立高等学校] <table border="1"> <tr> <td></td> <td>全日制</td> <td>定時・通信制</td> </tr> <tr> <td>策定済</td> <td>58校（90.6%）</td> <td>10校（83.3%）</td> </tr> <tr> <td>策定準備中</td> <td>6校（9.4%）</td> <td>0校（0.0%）</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>0校（0.0%）</td> <td>2校（16.7%）</td> </tr> </table> ○ 「自主的・自発的な活動」の周知と徹底 [部活動の方針の改定状況] <table border="1"> <tr> <td>改定済</td> <td>33市町村</td> </tr> <tr> <td>改定予定</td> <td>0市町村</td> </tr> <tr> <td>改定予定なし</td> <td>0市町村</td> </tr> </table> ○ 「体罰根絶に向けた部活動」研修会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・運動部活動指導者研修会（6/29） ・県スポーツ特別強化指定校指導者研修会（11/12） ・部活動コーチング研修会（1/16） 	策定済	33市町村	未策定（検討中）	0市町村		全日制	定時・通信制	策定済	58校（90.6%）	10校（83.3%）	策定準備中	6校（9.4%）	0校（0.0%）	その他	0校（0.0%）	2校（16.7%）	改定済	33市町村	改定予定	0市町村	改定予定なし	0市町村	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 新年度から全ての学校において新たな方針に基づく部活動が開始できるよう取組を推進する。 2 自主的・自発的な参加により行われる部活動の推進を図る。 3 県の方針に基づく部活動休養日及び活動時間の徹底を図る。 4 部活動指導員及び外部指導者等の外部人材の活用により、部活動の運営の適正化を図る。 5 部活動の方針等について、教職員、保護者、部活動指導員、外部指導者、生徒等の合意形成を図るために「部活動連絡会」等の推進を図る。 6 大会等で勝つことのみを重視し、過重な練習を強いたり、体罰や生徒の人格を傷付けたりする言動等の根絶やスポーツ医・科学を活用した指導方法、コミュニケーションの充実等に関する知識や技能に関する研修を実施する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 各市町村（中学校）及び各校（高等学校）におき策定状況の把握 2 「自主的・自発的な活動」の周知と徹底 3 「体罰根絶に向けた部活動」研修会の実施 	
策定済	33市町村																										
未策定（検討中）	0市町村																										
	全日制	定時・通信制																									
策定済	58校（90.6%）	10校（83.3%）																									
策定準備中	6校（9.4%）	0校（0.0%）																									
その他	0校（0.0%）	2校（16.7%）																									
改定済	33市町村																										
改定予定	0市町村																										
改定予定なし	0市町村																										
2	中学生スポーツ・文化活動に係る研究	有意義な中学生のスポーツ・文化活動について、関係団体等の意見を聴取し、在り方についての提言を取りまとめる。 環境整備に向けて提言の周知を図るとともに、研修会を実施する。	<p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 有識者会議においてまとめられた「提言」の周知と実施（「提言」冊子作成・配布） [周知実績] <ul style="list-style-type: none"> ・県体育協会主催研修会等 ○ セミナーの実施（2/5） 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての中学生それぞれの興味・関心に応じた多様なスポーツ・文化活動を保障していくために、中学生の活動を支える各主体（学校、市町村・市町村教育委員会、関係団体、指導者）の関係者が、望ましい活動の在り方、部活動と地域活動との連携に向けた検討を行い、「生徒本位の有意義な活動の在り方」について学校及び保護者の共通理解を図るとともに、持続可能な部活動体制を構築するもの。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 部活動運営に係る研修会の実施 2 有識者会議からの提言を踏まえた「岩手県における部活動の在り方に関する方針」の検討 3 「中学生本位の有意義な活動の在り方」について周知を図るため、市町村教育委員会及び学校を訪問し、説明及び意見交換 4 中学校と地域が連携した取組の在り方についての方向性を検討 																							
3	運動部活動指導者研修会	部活動ガイドライン等に基づいた科学的な指導内容の定着を図る。	<p>【期 日】</p> <p>[中部地区] 6月29日（火）県立生涯学習推進センター [宮古地区] 7月30日（金）→「中止」※令和4年度実施</p> <p>【対 象】 中部地区、宮古地区の部活動指導者</p> <p>【内 容】 部活動におけるコーチングスキル研修 ※リモート研修 スポーツ医科学に係る研修</p> <p>【参加者】 [中部地区] 38名（中学校25名、高等学校13名）</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ医・科学を活用した指導方法及びスポーツ心理学を基にした「指導者が備えたいコミュニケーションスキル」や「アンガーマネジメント」等についての研修を通して運動部活動担当者等の指導力向上を図り、各学校の運動部活動の充実に資する。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県南地区、宮古地区、沿岸南部地区の部活動指導者を対象として、中央講師を招聘し、研修の実施 																							

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
4	部活動コーチング 研修会	県立学校で任用された部活動指導員等を対象に研修会を実施し、部活動指導におけるコーチングスキルの向上を図ることで、生徒のスポーツに対する意欲喚起や動機付けを促すとともに、適切かつ効果的な運動部活動の推進を図る。	【期 日】 [第1回] 資料送付 [第2回] 1月16日 【対 象】 令和3年度任用の県立学校部活動指導員等 【内 容】 [第1回] 部活動の適切な運営、体罰禁止等 [第2回] コミュニケーションスキル習得に向けた研修 【参加者】 78人(24名参集、54名オンデマンド)	【取組の方向性】 ○ 県立学校で任用された部活動指導員等を対象に、スポーツ心理学を基にした「生徒のやる気を引き出す方法」や「指導者が備えたいコミュニケーションスキル」、「アンガーマネジメント」等について研修会を実施し、部活動指導におけるコーチングスキルの向上を図ることで、生徒のスポーツに対する意欲喚起や動機付けを促すとともに、適切かつ効果的な運動部活動の推進を図る。 【主な取組内容】 1 令和4年度任用の県立学校部活動指導員等を対象とした研修会 2 部活動の適切な運営、体罰禁止等(第1回) コミュニケーションスキル習得を目指した研修(第2回)	
5	部活動連絡会等 支援事業	教職員、保護者、外部指導者等が部活動の方針等について、共通理解を図るため「部活動連絡会」等に指導主事を派遣し、適切な部活動の在り方等について講義及び助言を行う。	【期 日】 通年 【対 象】 中学校、高等学校等 【内 容】 校内研修や市町村教委が実施する研修会等に指導主事を派遣する。 【派 遣】 大船渡一中(8/25)、土淵中(9/29)、水沢中(10/15) ※1/12現在	【取組の方向性】 ○ 部活動における適切な運営の体制整備に向けて、中・義務教育学校、高等学校及び市町村教育委員会が実施する部活動連絡会等に指導主事を派遣し、「岩手県における部活動の在り方に関する方針」(令和元年8月改定 岩手県教育委員会)の趣旨説明を行う等、学校や市町村教育委員会の取組支援に資する。 【主な取組内容】 ○ 中学校、高等学校等を対象として、校内研修や市町村教委が実施する研修会等に指導主事を派遣(通年)	
6	いわての学び 希望基金 被災地生徒運動部 活動支援費補助	被災生徒の運動部活動への支援を行う。	【期 日】 通年 【対 象】 被災生徒 【内 容】 被災生徒へ県中体連及び県高体連を通じて交通費・宿泊費・参加料等を補助	【取組の方向性】 ○ 東日本大震災津波により被災した中・高校生が、被災前と同様に、運動部の県大会・東北大会・全国大会に出場できるよう「いわての学び希望基金」を財源とし、参加経費の一部を実施主体である岩手県高等学校体育連盟及び岩手県中学校体育連盟に補助するものである。(平成24～継続) 【主な取組内容】 ○ 被災生徒を対象として、県中体連及び県高体連を通じて交通費・宿泊費・参加料等を補助(通年)	
7	岩手県高等学校 体育連盟強化事業 岩手県中学校 体育連盟強化事業	中学生・高校生の部活動指導体制整備を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 全国大会等上位大会に出場する生徒 【内 容】 全国総合体育大会及び全国中学校体育大会への派遣費補助、選手強化事業に要する経費一部補助	【取組の方向性】 1 「希望郷いわて国体」のレガシーを継承し、文化スポーツ部や競技団体をはじめ関係機関が一丸となって、競技力の維持・向上に向けた効果的な取組を推進し、中・高校生の競技力向上を図る。 2 県中体連及び県高体連に対し、体育・スポーツ振興と健全育成及び競技力の向上を図ることを目的とし、連盟の事業に係る経費の一部を補助する。 【主な取組内容】 ○ 全国大会等上位大会に出場する生徒を対象として、全国総合体育大会及び全国中学校体育大会への派遣費補助、選手強化事業に要する経費一部補助(通年)	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
8	部活動指導員 配置事業	部活動指導に係る時間を軽減するとともに、部活動を担当する教員の支援と部活動の質的な向上を図る。	【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 部活動指導員に係る規則の整備 ○ 部活動指導員の任用 ○ 部活動指導員に対する研修(年間2回) ○ 県立学校に配置する経費負担 ○ 公立中学校等に配置する経費負担(1/3) 【配置人数】 高校:40校76名 中学校:65校98名(県立中学校2名を含む)を配置 (※R4年1月12日現在)	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校及び高等学校における部活動の質的な向上や指導する教員の負担軽減を図るため、部活動指導員を「各校1名」を目標に配置するもの。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 部活動指導員の任用 2 部活動指導員に対する研修(年間2回) 3 県立学校に配置する経費負担 4 公立中学校等に配置する経費負担(1/3) 	
9	スポーツ 特別強化指定校 の指定	本県の競技スポーツにおける高校生の選手強化、競技力の向上を図る。	【対象】 公立学校 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ特別強化指定校の指定、優秀指導者の認定と長期配置(原則12年間) ○ 指導者研修会実施(11/12) 【認定数】 29校22競技56部	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 特別強化指定校を指定し、併せて当該部の指導者を優秀指導者として認定し、本県の競技力向上を図っていくもの。 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 公立学校を対象として、スポーツ特別強化指定校の指定、優秀指導者の認定と長期配置(原則12年間) 	
10	地域部活動推進 実践研究事業 (スポーツ庁委託事業)	休日の部活動における指導等について、地域の活動として地域人材が担うこととし、地域部活動を推進するための実践研究を行う。	[保健体育課実施事業] 【期日】 9月～(令和4年)1月 【対象】 2町(葛巻町、岩手町) [葛巻町] 3中学校7競技 [岩手町] 3中学校1競技 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 地域部活動の実践 ○ 地域人材の確保、マッチングする仕組みの構築 ○ 地域部活動運営マニュアルの作成 [スポーツ振興課実施事業] 【期日】 8月 【対象】 地域スポーツ団体(総合型クラブ・スポーツ少年団等) 【内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 休日の学校部活動の段階的な地域移行に係る調査を地域スポーツ団体を対象に実施 (調査内容:現状、受入意向、課題など) 	【取組の方向性】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和5年度以降の休日の部活動の段階的な地域移行に向けて、地域人材の確保や費用負担の在り方、運営団体の確保などの課題に総合的に取り組むために、拠点校(地域)において実践研究を実施し、研究成果を普及することで、休日の地域部活動の全国展開につなげる。 【主な取組内容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ モデル地域(1市、1町村)を対象として、地域の関係機関と連携し、中学生の部活動指導にあたる仕組みを構築 	

③ 地域における子どものスポーツ機会の充実

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 <p>※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ○ スポーツフェスティバル2021 ⇒ 10月10日(1,277人参加) ○ 武道教室(8種目) ⇒ 468教室実施(約500教室実施予定、12月末時点) ○ スポーツしNight(18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 12回実施(12月末時点) 7月～4年2月 実施予定 等 <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、8～9月の事業(武道教室やスポーツしNight等)を延期及び中止</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備(働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2022(10月開催予定) 2 武道教室(年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー(7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣(年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス(年4回を予定) 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言(県内33市町村延べ60クラブ及び行政を訪問予定) ⇒ 30市町村58クラブ及び行政を訪問(12月末時点) ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒ 1月12日(58人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒ ① 6月26日(オンライン22人含む33人参加) ② 2月19日(開催予定) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 <p>※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得支援(5/6名実施) 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言(通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会(6月と令和5年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会(11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成(資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援 	
3	地域活性化スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化) 【再掲】	県内のトップ・プロスポーツチームと連携し、県民がスポーツを楽しむ機会を確保する。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室 80回、3,127人(3チーム計)見込 ○ 健康づくり教室 28回、1,153人(3チーム計)見込 ○ 観戦招待 1,800人(3チーム計)見込 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や、県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ教室 75回(3チーム計)実施予定 2 健康づくり教室 22回(3チーム計)実施予定 	

(3) 成人のスポーツ機会の充実

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
1	生涯スポーツ 推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 <p>※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ○ スポーツフェスティバル2021 ⇒ 10月10日 (1,277人参加) ○ 武道教室(8種目) ⇒ 468教室実施(約500教室実施予定、12月末時点) ○ スポーツしNight(18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 12回実施(12月末時点) 7月～4年2月 実施予定 等 <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、8～9月の事業(武道教室やスポーツしNight等)を延期及び中止</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備(働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2022(10月開催予定) 2 武道教室(年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー(7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣(年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス(年4回を予定) 	
2	生涯スポーツ 推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言(県内33市町村延べ60クラブ及び行政を訪問予定) ⇒ 30市町村58クラブ及び行政を訪問(12月末時点) ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒ 1月12日(58人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒ ① 6月26日(オンライン22人含む33人参加) ② 2月19日(開催予定) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 <p>※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得支援(5/6名実施) 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言(通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会(6月と令和5年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会(11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成(資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援 	
3	高齢者 スポーツ活動 振興事業	高齢者のスポーツ活動機会を創出し、高齢者の生きがいと健康づくりの推進を図る。	<p>【期間】 5月～11月</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 岩手県民長寿体育祭(いわてねんりんピック) 〔実施予定種目〕 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、弓道、剣道、 ダラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、 太極拳、バウンドテニス、 いきいきシニアスポーツ大会 <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、14競技中8競技中止</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会(ねんりんピック岐阜2021) <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者のスポーツ参画機会の充実を図るため、岩手県民長寿社会健康と福祉のまつりの開催及び公益財団法人いきいき岩手支援財団が実施する全国健康福祉祭(ねんりんピック)への本県選手団の派遣を引き続き支援。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 岩手県民長寿体育祭(いわてねんりんピック)5月～11月(13種目) 2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会(ねんりんピックかながわ2022)令和4年11月12日(土)～11月15日(火)神奈川県で開催予定 	

(4) スポーツに関わる多様な人材の確保・育成

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 <p>※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ○ スポーツフェスティバル2021 ⇒ 10月10日 (1,277人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 468教室実施 (約500教室実施予定、12月末時点) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 12回実施 (12月末時点) 7月～4年2月 実施予定 等 <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、8～9月の事業(武道教室やスポーツしNight等)を延期及び中止</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2022 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定) 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 (県内33市町村延べ60クラブ及び行政を訪問予定) ⇒ 30市町村58クラブ及び行政を訪問 (12月末時点) ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒ 1月12日 (58人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒ ① 6月26日 (オンライン22人含む33人参加) ② 2月19日 (開催予定) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 <p>※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得支援 (5/6名実施) 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会 (6月と令和5年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援 	
3	地域活性化スポーツ推進事業 (トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化)	県内のトップ・プロスポーツチームと連携し、スポーツボランティア等の養成を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツボランティア講習会の開催 32回、886人 (3チーム計) 見込 ○ 指導者講習会の実施 12回、223人 (3チーム計) 見込 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内のスポーツ活動を支える人材育成のため、各チームと連携し、スポーツボランティアに関する講習会や、県内の各種目に携わる指導者や教員等の指導力向上のため、指導者講習会を実施 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツボランティア講習会の開催 20回 (3チーム計) 実施予定 2 指導者講習会の実施 8回 (3チーム計) 実施予定 	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の実施	備考
4	いわてスポーツ プラットフォーム 推進事業	県内のスポーツ関連団体や企業、大学等の官民連携体制を構築し、本県スポーツ振興の核として取組を推進する。	【期 間】 通年 【対 象】 スポーツ推進団体、企業、大学、市町村等 【内 容】 ○ プラットフォームに求められる機能や体制等の検討（プラットフォーム研究会、6月、8月、1月）	【取組の方向性】 これまで取組の課題と成果を検証し、各組織・団体が個々に進めてきた活動を繋ぎ、官民による連携・協働により相乗効果を発揮出来るよう、官民一体によるスポーツ推進体制「いわてスポーツプラットフォーム」構築する。 【主な取組内容】 官民の連携・協働により、相乗効果が期待される、下記の項目に重点的に取り組む。 1 大規模大会や合宿の誘致 国体やラグビーワールドカップ、東京2020大会のレガシーを生かした大会・合宿の誘致 2 プロスポーツファンの拡大 プロスポーツチームと県民との一体感の醸成による地域活性化の推進 3 アスリートの県内定着 アスリートの雇用企業の開拓と県内就職希望のアスリートを発掘	
5	スポーツ 功労者表彰事業	スポーツの普及・奨励に尽力し、スポーツの振興に寄与した指導者や団体を顕彰する。	【時 期】 令和3年11月19日（金） 【対 象】 スポーツの振興に寄与した指導者や団体 【内 容】 岩手県文化スポーツ表彰の実施 【受賞者】 10名、0団体（スポーツ分野）	【取組の方向性】 ○ 県内のスポーツ振興において、スポーツの競技者として優秀な成績を挙げた者、スポーツの指導者として活動し、顕著な功労があった者等に表彰を行うもの。 【主な取組内容】 ○ スポーツの振興に寄与した指導者や団体に対して、岩手県文化スポーツ表彰の授与（11月実施予定）	

(5) スポーツを楽しむ環境の整備

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考																																													
1	スポーツ施設管理運営事業	広く県民がスポーツに親しむことができるよう、県営スポーツ施設を、指定管理者制度を用いて管理し、効果的・効率的な管理運営を行う。	<p>【期間】 通年 【対象】 県営スポーツ施設(9か所) 【内容】 ○ 県営スポーツ施設の管理運営 ○ 指定管理者への業務委託等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>指定管理者</th> <th>期間</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営運動公園</td> <td rowspan="6">(公財)岩手県スポーツ振興事業団</td> <td rowspan="6">H30~R4(5年間)</td> </tr> <tr> <td>県営体育館</td> </tr> <tr> <td>県営野球場</td> </tr> <tr> <td>県営スケート場</td> </tr> <tr> <td>県営武道館</td> </tr> <tr> <td>県営御所湖広域公園艇庫</td> </tr> <tr> <td>県営スキージャンプ場</td> <td>八幡平市</td> <td rowspan="3">R3~R7(5年間)</td> </tr> <tr> <td>県営屋内温水プール</td> <td>セントラルスポーツ(株)・(株)盛岡総合ビルメンテナンス</td> </tr> <tr> <td>県勤労身体障がい者体育館</td> <td>(公財)岩手県スポーツ振興事業団</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	指定管理者	期間	県営運動公園	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	H30~R4(5年間)	県営体育館	県営野球場	県営スケート場	県営武道館	県営御所湖広域公園艇庫	県営スキージャンプ場	八幡平市	R3~R7(5年間)	県営屋内温水プール	セントラルスポーツ(株)・(株)盛岡総合ビルメンテナンス	県勤労身体障がい者体育館	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	<p>【取組の方向性】 ○ 県営スポーツ施設は、県民のスポーツの普及振興を図り、心身の健全な発達等を目的とするため設置されており、指定管理者制度を導入し、より効果的・効率的な管理運営を行う。</p> <p>【主な取組内容】 ○ スポーツ振興課が所管する県営スポーツ施設9か所(県営運動公園、県営体育館、県営野球場、県営スケート場、県営武道館、県立御所湖広域公園艇庫、県営スキージャンプ場、県営屋内温水プール及び岩手県勤労身体障がい者体育館)について、管理運営を行う。</p>																												
施設名	指定管理者	期間																																																
県営運動公園	(公財)岩手県スポーツ振興事業団	H30~R4(5年間)																																																
県営体育館																																																		
県営野球場																																																		
県営スケート場																																																		
県営武道館																																																		
県営御所湖広域公園艇庫																																																		
県営スキージャンプ場	八幡平市	R3~R7(5年間)																																																
県営屋内温水プール	セントラルスポーツ(株)・(株)盛岡総合ビルメンテナンス																																																	
県勤労身体障がい者体育館	(公財)岩手県スポーツ振興事業団																																																	
2	スポーツ施設設備整備事業	県営スポーツ施設の安全性を第一に、機能の向上、利便性、快適性の向上に配慮し施設の改修等を行う。	<p>【期間】 通年 【対象】 県営スポーツ施設(9か所) 【内容】 県営スポーツ施設の改修等</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>工事内容</th> <th>工事費予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営運動公園</td> <td>サッカー・ラグビー場擁壁補修</td> <td>4,145千円</td> </tr> <tr> <td>県営運動公園</td> <td>樹木伐採</td> <td>16,331千円</td> </tr> <tr> <td>県営体育館</td> <td>非常照明用蓄電池更新</td> <td>2,991千円</td> </tr> <tr> <td>県営野球場</td> <td>自動火災報知設備更新</td> <td>1,785千円</td> </tr> <tr> <td>県営スケート場</td> <td>機械棟屋根遮熱塗装</td> <td>2,558千円</td> </tr> <tr> <td>県立御所湖広域公園艇庫</td> <td>自動火災報知設備更新</td> <td>1,808千円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">県営スキージャンプ場</td> <td>スロープカー修繕【繰越</td> <td>5,360千円</td> </tr> <tr> <td>ランディングマット修繕</td> <td>13,640千円</td> </tr> <tr> <td>運動公園・武道館・スケート場・艇庫・屋内温水プール</td> <td>トイレ改修(洋式化)</td> <td>73,509千円</td> </tr> <tr> <td>県営武道館</td> <td>柔剣道場空調工事</td> <td>3,731千円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>維持修繕費</td> <td>2,250千円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の感染予防対策のため、県営運動公園等のトイレ洋式化改修工事及び県営武道館柔道場の空調工事を実施</p>	施設名	工事内容	工事費予算額	県営運動公園	サッカー・ラグビー場擁壁補修	4,145千円	県営運動公園	樹木伐採	16,331千円	県営体育館	非常照明用蓄電池更新	2,991千円	県営野球場	自動火災報知設備更新	1,785千円	県営スケート場	機械棟屋根遮熱塗装	2,558千円	県立御所湖広域公園艇庫	自動火災報知設備更新	1,808千円	県営スキージャンプ場	スロープカー修繕【繰越	5,360千円	ランディングマット修繕	13,640千円	運動公園・武道館・スケート場・艇庫・屋内温水プール	トイレ改修(洋式化)	73,509千円	県営武道館	柔剣道場空調工事	3,731千円	その他	維持修繕費	2,250千円	<p>【取組の方向性】 ○ 県営スポーツ施設の老朽化を踏まえ、安全に配慮するための整備に努める。</p> <p>【主な取組内容】 ○ 令和4年度は下記改修等を予定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>工事内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">県営運動公園</td> <td>自動火災報知設備更新</td> </tr> <tr> <td>日本庭園木造橋改修</td> </tr> <tr> <td>樹木伐採</td> </tr> <tr> <td>県営体育館</td> <td>自動火災報知設備更新</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>維持修繕費</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	工事内容	県営運動公園	自動火災報知設備更新	日本庭園木造橋改修	樹木伐採	県営体育館	自動火災報知設備更新	その他	維持修繕費	
施設名	工事内容	工事費予算額																																																
県営運動公園	サッカー・ラグビー場擁壁補修	4,145千円																																																
県営運動公園	樹木伐採	16,331千円																																																
県営体育館	非常照明用蓄電池更新	2,991千円																																																
県営野球場	自動火災報知設備更新	1,785千円																																																
県営スケート場	機械棟屋根遮熱塗装	2,558千円																																																
県立御所湖広域公園艇庫	自動火災報知設備更新	1,808千円																																																
県営スキージャンプ場	スロープカー修繕【繰越	5,360千円																																																
	ランディングマット修繕	13,640千円																																																
運動公園・武道館・スケート場・艇庫・屋内温水プール	トイレ改修(洋式化)	73,509千円																																																
県営武道館	柔剣道場空調工事	3,731千円																																																
その他	維持修繕費	2,250千円																																																
施設名	工事内容																																																	
県営運動公園	自動火災報知設備更新																																																	
	日本庭園木造橋改修																																																	
	樹木伐採																																																	
県営体育館	自動火災報知設備更新																																																	
その他	維持修繕費																																																	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考												
3	新野球場 整備事業	県営野球場は、老朽化が進み、また、公認野球規則の標準的基準を満たしていないことから、盛岡市と共同で新野球場の整備を進める。	<p>【期間】 通年 【対象】 盛岡南公園野球場(仮称) 【内容】 工事</p> <p>【整備の概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>建設場所</td> <td>盛岡南公園内未開設区域(9.18ha)</td> </tr> <tr> <td>野球場</td> <td>両翼100m、中堅122m、人工芝(フィールド)、夜間照明、収容人数:20,000人(内野12,000人、外野8,000人) スコアボード(全面LED型)</td> </tr> <tr> <td>屋内練習場</td> <td>2,500㎡×1室</td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td>普通車1,000台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>R3・4年度 建設工事、R5年度 供用開始(予定)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備</td> </tr> </table>	建設場所	盛岡南公園内未開設区域(9.18ha)	野球場	両翼100m、中堅122m、人工芝(フィールド)、夜間照明、収容人数:20,000人(内野12,000人、外野8,000人) スコアボード(全面LED型)	屋内練習場	2,500㎡×1室	駐車場	普通車1,000台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場	工期	R3・4年度 建設工事、R5年度 供用開始(予定)	その他	備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県営野球場及び盛岡市営野球場に代わる、盛岡南公園野球場(仮称)を県と盛岡市で共同整備するもの。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 令和4年度は建設工事を予定。令和4年度内に完成し、令和5年4月の供用開始予定。 	
建設場所	盛岡南公園内未開設区域(9.18ha)																
野球場	両翼100m、中堅122m、人工芝(フィールド)、夜間照明、収容人数:20,000人(内野12,000人、外野8,000人) スコアボード(全面LED型)																
屋内練習場	2,500㎡×1室																
駐車場	普通車1,000台、大型バス駐車場、身障者専用駐車場																
工期	R3・4年度 建設工事、R5年度 供用開始(予定)																
その他	備品、災害用備蓄倉庫等の防災施設の整備																
4	スポーツ施設DX 利用促進事業	県営スポーツ施設の利便性の向上と利用促進を図るため、スマートフォンに最適化した施設予約システムを構築する。		<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スマートフォンで予約から支払い等まで完結できる予約システムを県営スポーツ施設に導入し、利用者の利便性の向上を図る。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 県営スポーツ施設の予約システムの構築と試験運用を行う。 2 県内市町村との連携について検討する。 	【R4新規】												
5	スポーツ大会映像 配信事業	「新しい生活様式」に対応したスポーツ活動を推進するため、デジタル技術を活用し、大会会場以外でも観戦が可能となるリモート配信に向けた取組を実施する。	<p>【期間】 通年 【対象】 県民 【内容】 ライブ配信を行うために整備した機材を活用し、競技団体に対して、機材操作説明会を開催するとともに機材を貸し付け、スポーツ大会等のライブ配信を支援 【使用実績】 9競技団体に貸付、延べ29日配信(1月末現在)</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 整備した機材を、希望する競技団体に機材を貸し出し、競技団体が主催する大会でのライブ配信に加え、県が主催するスポーツイベント等の配信により、県民がスポーツを観戦する機会を提供。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 大会を開催する競技団体に対し、整備した機材の使用法の指導及び貸与、県主催のスポーツイベント等のライブ配信の実施。 													

2 共生社会型スポーツの推進

(1) 障がい者スポーツの推進

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の実施	備考
1	障がい者スポーツ 振興事業	障がい者が身近な地域で日常的にスポーツを楽しむことができるよう、参画機会の充実を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 21教室実施 ・ フライングディスク大会 令和3年7月10日 275人 ○ 障がい者スポーツ指導員養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 〔内陸〕令和3年7月17日,18日,22日 14人 〔沿岸〕令和4年1月8日～10日 7人 ・ 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 令和4年1月15日,16日,22日,23日, 3月19日,20日,26日,27日 10人 ○ 岩手県障がい者スポーツ大会 令和3年5月16日（ポッチャ） 6月5日（陸上、アーチェリー、卓球、サウ ンドテーブルテニス、水泳、フライ ングディスク、ボウリング） 計1,103人 ○ 障がい者スポーツ大会選手育成強化 ○ 障がい者スポーツ振興推進員設置 ※ 岩手県障がい者スポーツ協会に業務委託 	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 (一社)岩手県障がい者スポーツ協会と連携し、障がいのある方でも取り組みやすいスポーツ教室や大会を実施 2 障がい者がスポーツに取り組む上で、障がいの特性に応じた配慮や工夫が必要であり、適切に指導できる障がい者スポーツ指導員の養成講習会を実施 3 障がい者スポーツの競技力の維持や向上を図るため、競技に取り組む選手の強化練習や遠征等を実施 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツ教室（21教室） 2 障がい者スポーツ指導員養成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会（内陸・沿岸） ・ 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 3 岩手県障がい者スポーツ大会 4 障がい者スポーツ選手育成強化 5 障がい者スポーツ振興推進員設置 ※ 岩手県障がい者スポーツ協会に業務委託予定 	
2	スポーツを通じた 共生社会づくり 推進事業	障がいのある人もない人も共にスポーツを楽しめる環境づくりを推進する。	【期 日】 通年 【対 象】 県民 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 卓球バレー交流大会開催事業（1団体） （一社）岩手県障がい者スポーツ協会に委託 ※ 卓球バレー交流大会を、内陸（盛岡：10月）、沿岸（大船渡：12月）、県北（久慈：10月）に開催 ○ スポーツ団体等における障がい者スポーツ推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・ NPO法人シチズンズスポーツ奥州 ・ NPO法人たますぼ ・ チャグチャグスポーツクラブ ・ 楽々クラブ矢巾 ※ 過去受託者による受託事業の事例発表（2月予定：県体育協会と連携し、研修会に併せて受託者による事例発表を実施） 	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 県障がい者スポーツ協会と連携による地域推進体制の構築 2 指導員の養成による地域のスポーツ振興のキーパーソンを確立 3 地域の指導員によるイベント開催 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 各地域でインクルーシブスポーツの担い手となる関係団体との会議を開催 2 ポッチャと卓球バレーの指導者を県内各地域で養成 3 県内各地域で体験教室及び練習会、交流大会の開催 	【R4新規】 インクルーシブスポーツ 推進事業

(2) 高齢者スポーツの推進

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の実施	備考
1	<p>高齢者 スポーツ活動 振興事業</p> <p>【再掲】</p>	<p>高齢者のスポーツ活動 機会を創出し、高齢者の生 きがいと健康づくりの推 進を図る。</p>	<p>【期 間】 5月～11月</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ 岩手県民長寿体育祭(いわてねりんピック) 〔実施予定種目〕 卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、 ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、馬道、剣道、 ダラウンド・ゴルフ、ターゲット・バードゴルフ、 太極拳、バウンドテニス、 いきいきシニアスポーツ大会</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、14 競技中8競技中止</p> <p>○ 第33回全国健康福祉祭ぎふ大会 (ねりんピック岐阜2021)</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により中 止</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 高齢者のスポーツ参画機会の充実を図るため、岩手県民長寿社会 健康と福祉のまつりの開催及び公益財団法人いきいき岩手支援財 団が実施する全国健康福祉祭(ねりんピック)への本県選手団の 派遣を引き続き支援。</p> <p>【主な取組内容】</p> <p>1 岩手県民長寿体育祭(いわてねりんピック) 5月～11月(13種目)</p> <p>2 第34回全国健康福祉祭神奈川・横浜・川崎・相模原大会 (ねりんピックかながわ2022) 令和4年11月12日(土)～11月15日(火)神奈川県で開催予定</p>	
2	<p>スポーツ医・科学 サポート事業 (健康づくり支援事業)</p> <p>【再掲】</p>	<p>スポーツ医・科学の知見 に基づくサポートを実施 し、生涯スポーツや健康づ くりを推進する。</p>	<p>【期 間】 通年</p> <p>【対 象】 県民</p> <p>【内 容】 ○ スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作 成・提供、実技指導</p> <p>【参加者等】 ○ 実技指導 23回、延べ1,882人参加(1月末現在)</p> <p>○ スポーツ医・科学の情報配信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ レッツ!ぺっこトレ! 9回配信(1月末現在) (月1回程度のトレーニング動画配信) ・ ペっこ学ぶべ!! 6回掲載(1月末現在) (2か月に1回程度の専門家監修資料掲載) <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、実技指 導の依頼が例年の半分程度</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 大学教授等による、スポーツ医・科学の知見を活用した講習会や、 スポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作成や実技指導を 行い、子どもから高齢者まで幅広い年代の健康づくりと体力の向上 に取り組む。</p> <p>【主な取組内容】</p> <p>○ 外部講師やスポーツ医・科学専門員による運動プログラムの作 成・提供、実技指導</p>	

(3) スポーツにおける女性の活躍推進

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
1	生涯スポーツ推進事業 (生涯スポーツ振興事業) 【再掲】	スポーツ教室、スポーツイベントの開催や指導者の育成事業を実施し、県民誰もが気軽にスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スポーツ教室・講習会の開催 ○ スポーツイベントの開催 ○ スポーツイベント時ボランティアの活用 ○ 各種教室及び講習会での講師の手配 等 <p>※ 岩手県スポーツ振興事業団に業務委託</p> <p>【主な事業】 (主な事業)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 高齢者健康・体力づくり指導者セミナー ○ スポーツフェスティバル2021 ⇒ 10月10日 (1,277人参加) ○ 武道教室 (8種目) ⇒ 468教室実施 (約500教室実施予定、12月末時点) ○ スポーツしNight (18:00以降の県営体育施設開放) ⇒ 12回実施 (12月末時点) 7月～4年2月 実施予定 等 <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、8～9月の事業(武道教室やスポーツしNight等)を延期及び中止</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 若年期から高齢期まで、生涯を通じてスポーツを楽しむ環境の整備 (働く世代が運動に親しむ機会の創出) 2 障がいの有無にかかわらず、県民誰もがスポーツに参画する機会の創出 3 県民がいきいきとした生活を送ることができるよう生涯スポーツの振興を図る <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツフェスティバル2022 (10月開催予定) 2 武道教室 (年間700教室開催予定) 3 高齢者健康・体力づくりセミナー (7月開催予定) 4 企業への健康運動指導者派遣 (年10回を想定) 5 子どもの親世代向けフィットネス (年4回を予定) 	
2	生涯スポーツ推進事業 (地域スポーツ推進事業) 【再掲】	総合型地域スポーツクラブの創設や育成支援を通じ、身近な地域でスポーツを楽しむ機会の充実を図る。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 総合型地域スポーツクラブ</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ クラブアドバイザー等の巡回による運営の指導・助言 (県内33市町村延べ60クラブ及び行政を訪問予定) ⇒ 30市町村58クラブ及び行政を訪問 (12月末時点) ○ 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 ⇒ 1月12日 (58人参加) ・ クラブ運営研修会 ⇒ ① 6月26日 (オンライン22人含む33人参加) ② 2月19日 (開催予定) ○ 総合型クラブの取組等の情報発信 <p>※ 岩手県体育協会に業務委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総合型クラブの運営・指導を担う人材の育成 <ul style="list-style-type: none"> ・ 資格取得支援 (5/6名実施) 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 体制が強化され、地域のニーズに応えるクラブをクラブアドバイザー等の巡回等により増加させていく。 2 クラブの自立した持続的な経営により、市町村にあるクラブが地域の交流拠点となる。 3 広域スポーツセンターがクラブアドバイザーと連携し、国が求める中間支援組織を運営する。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 巡回による運営の指導・助言 (通年で33市町村延べ60クラブを訪問予定) 2 指導者等を対象とした講習会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ クラブ運営研修会 (6月と令和5年2月の2回開催予定) ・ 生涯スポーツ指導者等講習会 (11月開催予定) 3 総合型クラブ運営・指導者人材育成 (資格取得支援) 4 クラブアドバイザー設置支援 	
3	スポーツ医・科学サポート事業	スポーツ医・科学の知見に基づくサポートを実施し、生涯スポーツや健康づくりを推進する。	<p>【期間】 通年</p> <p>【対象】 県民</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施 <p>【具体的取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性アスリートの指導者や保護者、養護教諭等を対象に、スポーツ医・科学の知見を活用した女性アスリート特有の健康問題等に関する研修 <ul style="list-style-type: none"> ・ 女性アスリートサポートセミナー (2/4:直営) ・ スポーツ団体等への講師派遣3回 (1月末現在) 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 医学、栄養学、心理学等の知識とそれを活かしたトレーニングによる各研修会を実施し、スポーツ医・科学による選手個々のセルフマネジメント能力の向上を図る。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 女性アスリートの指導者や保護者、養護教諭等を対象に、スポーツ医・科学研修会の実施 2 スポーツ団体等からの依頼を受けて、女性アスリートに特化した諸問題等に関する講師派遣 	

3 国際的に活躍する競技スポーツの推進

(1) アスリートの発掘・育成

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の実施	備考
次世代アスリートの発掘育成					
1	オリンピック選手等育成・強化事業 (いわてスーパーキッズ発掘・育成事業)	世界で活躍が期待されるトップアスリートを発掘・育成するため、優れた運動能力を有する小学生に対し、競技体験や最新トレーニングを実施し、個々の才能を発揮できる競技への挑戦機会を提供する。	【期 日】 通年 【対 象】 選考された小学5年生から中学3年生 【場 所】 県内スポーツ施設等 【スクール開催回数】 62回（1月末現在） 【スクール参加児童生徒数】 2,065人（1月末現在） 【内 容】 ○ 発掘プログラム（U12：小4対象、U15：小6対象） ○ 育成プログラム（身体・知的能力開発プログラム、競技体験・トレーニング、トレーニングキャンプ等） ※ 県独自の緊急事態宣言により、事業を一時休止	【取組の方向性】 1 オリンピックを目標に、世界で活躍するトップアスリートとなる人材を発掘・育成する。 2 世界を目指すことのできる可能性の高いスポーツを見つける。 3 スポーツへの挑戦を通して世界に通じる「人間力」を育む。2 【主な取組内容】 1 運動能力の高い児童を発掘し、年代に応じた効果的なプログラムを提供するため、U12（小4募集、小5・6育成）とU15（小6募集、中1・2・3育成）に分けて、発掘・育成プログラムを実施。 2 体力向上に向けた運動プログラムの提供、本事業の紹介、選考会の応募促進を目的として、スーパーキッズプログラムのミニ体験会を開催（県内小学3・4年生対象、沿岸・県南2地区で開催） 3 スーパーキッズの認定者にタブレットを貸与し、自宅に居ながらオンラインでのプログラム受講を可能とするシステムを整備	
2	オリンピック選手等育成・強化事業 (メダリスト育成支援)	本県の中学生・高校生等で、年代別の世界トップレベルにある選手がオリンピックでメダルを獲得するため、海外遠征等の競技活動を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定する選手 【場 所】 指定選手の競技活動場所（国内外） 【内 容】 国内遠征、強化練習の補助（上限540千円/人） 【指定選手数】 1人（1月末現在） 【指定選手の遠征等回数】 4回（1月末現在） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ 国内外で活躍するトップアスリートの遠征や合宿等、競技力向上に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助（上限180千円/人）	【R4組替】 オリンピック選手等育成・強化事業（トップアスリート活動支援） → P20-3
3	いわて競技力向上支援事業 (ジュニア体験・育成事業)	世界レベルのトップアスリートをジュニア期から育成するため、県内競技団体が行う小学生から中学2年生の育成の取組を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定する競技団体（10団体） 【場 所】 県体協が指定する競技団体の活動場所（県外も対象） 【内 容】 国内遠征費等補助 【指定数】 9団体（1月末現在） 【実施数】 12回（1月末現在） ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、国民体育大会での入賞実績やオリンピック輩出、またはメダリスト育成事業の対象選手輩出実績等のある競技団体を指定し、指定する競技団体が行うジュニア層（小学生年代も含む）の中長期的な選手育成の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する競技団体へ国内遠征費等補助（R3比増の方向）	
4	パラリンピック選手等育成・強化事業 (いわてパラアスリート発掘・育成事業)	パラリンピック等国際大会の正式種目に取り組み選手や強化指定選手の競技力向上を図るため、スポーツ医・科学的な研修会等を実施するとともに、有望選手の発掘・育成に取り組む。	【期 日】 ① 全体研修（選手発掘事業） (1) 7月12日(日) (2) 11月7日(土) ② 競技研修：7月～1月 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手、県HP等による募集から参加希望する選手 【場 所】 ① ふれあいランド ② 県内スポーツ施設等 【内 容】 ① 全体研修：形態・体力測定、トレーナーによる指導、スポーツ栄養等の講義 選手発掘：体力測定 ② 競技研修：陸上、水泳、サッカー	【取組の方向性】 1 特別支援学校以外の学校に在籍する障がい者を有する児童生徒の中から有望な選手を発掘できるよう、教育委員会や医療機関等と連携した事業の周知や実施に取り組む。 2 競技団体との連携やスポーツ医・科学事業の活用による競技研修を行い、選手の競技力向上、指導者の資質の向上を図る。 【主な取組内容】 1 発掘（7月、11月）：体力測定 育成（研修：11月）：形態・体力測定、トレーナーによる指導、スポーツ栄養等の講義 2 競技研修（6月～2月）：陸上、水泳、サッカー、卓球	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
国内外で活躍するアスリートの育成					
1	いわて 競技力向上事業 (競技力向上支援事業)	いわて国体に向けて強化された競技力の維持・向上を図るため、各競技団体の選手強化の取組を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 国体候補選手(成年・少年) 【場 所】 県内及び県外 【内 容】 競技団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助 【実施競技】 40競技団体(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ いわて国体を契機に高まった競技力を維持し、国体等における活躍を狙い、競技団体が行う強化事業等(強化練習会、県外交流試合等)の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 国体候補選手(成年・少年)に対して競技団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助	
2	いわて 競技力向上事業 (強化指定クラブ支援事業)	国体候補選手を効果的に強化するため、選手の活動拠点となるクラブ、企業、公立・私立高校を指定し、その選手強化の取組を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県体協が指定するクラブ・企業・学校等のチーム 【場 所】 県内及び県外 【内 容】 指定団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助 【指定数】 成年:10競技12クラブ 少年:16競技23部 【活動回数】 延べ17回(成年5、少年12)(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、成年・少年種別の団体競技において全国大会等で実績のあるクラブ等を指定し、強化指定クラブが実施する強化事業等(強化練習会、県外交流試合等)の取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定団体が行う強化練習・遠征合宿等の経費補助	
3	オリンピック 選手等 育成・強化事業 (トップアスリート活動支援)	国際的に活躍するトップアスリートを輩出するため、日本代表候補選手等に対し、国内外の遠征に係る旅費等の経費を支援する。	【期 日】 通年 【場 所】 国内及び国外 【対 象】 県体協が指定する選手 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限180千円/人) 【指定人数】 24人 【活動回数】 延べ12回(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ 国内外で活躍するトップアスリートの遠征や合宿等、競技力向上に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限180千円/人)	
4	オリンピック 選手等 育成・強化事業 (ポテンシャル アスリート活動支援)	国内主要大会で入賞を果たし日本代表入りできる潜在的な能力を持つ選手に対し、国内外の遠征に係る旅費等の経費を支援する。	【期 日】 通年 【場 所】 国内及び国外 【対 象】 県体協が指定する選手 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限90千円/人) 【指定人数】 60人 【活動回数】 延べ42回(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ 国内大会で入賞を果たし、あと一步で強化指定選手に選出される潜在能力(ポテンシャル)を持ったアスリートの遠征や合宿等、競技力向上に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県体協が指定する選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助(上限90千円/人)	
5	スキー全国大会 少年種別強化事業	令和3・4年度に本県で開催されるスキー競技の全国大会に向け、教育委員会と連携して少年種別に対する競技力向上に係る経費の補助を行う。	【期 間】 通年 【対 象】 本県で開催される全国大会への出場が見込まれる少年選手 【内 容】 高地(岐阜県・御嶽高原を想定)での強化練習経費への補助 ワックス等消耗品購入経費への補助 等 ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ スキー競技の少年種別選手を対象として、競技成績に直結するワックス等消耗品の整備など、スキー競技に特化した強化策への取組を支援 【主な取組内容】 1 競技用具メンテナンス(ワックス調整)人員配置経費への補助 2 ワックス等消耗品購入経費への補助 3 高地(岐阜県・御嶽高原を想定)での強化練習経費への補助 4 スキー競技に特化したスポーツ医・科学測定経費への補助	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
6	パラリンピック選手等育成・強化事業 (パラアスリート活動支援事業)	パラリンピック等国際大会で活躍する本県ゆかりの障がい者スポーツ選手を輩出するため、強化指定選手に対し、介助者も含めた国内外の遠征に係る経費を支援する。	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手 【場 所】 国内及び国外 【内 容】 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助 (上限 A指定: 400千円、B指定: 200千円) 【指定人数】 15人(A指定: 5人、B指定: 10人) 【活動回数】 延べ13回(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、予定の遠征等を中止	【取組の方向性】 ○ (一社)岩手県障がい者スポーツ協会と連携し、中央競技団体の強化指定選手等を受けた有望選手や、パラリンピック等国際大会、全国大会等への出場が期待される選手を強化選手として指定。強化指定選手が参加する大会や遠征等の活動を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定選手が参加する国内外の遠征に係る経費を補助 (上限A指定: 400千円、B指定: 200千円)	
7	パラアスリート拡張支援事業 (デュアル・アスリートプロジェクト事業)	障がい者アスリートの発掘・育成を推進するため、複数の競技種目の体験機会を創出し、競技選択や活動機会の拡張を図る取組を実施。	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等 【場 所】 通年アイスリンク(県内・外)、県内スキー場 【内 容】 ○ 車いすカーリング練習会 30回(1月末現在) ○ 車いすカーリング大会遠征 新型コロナの影響により中止 ○ スキー競技練習会(3月5・6日予定)	【取組の方向性】 ○ 高い運動能力や競技適性を有するいわて障がい者アスリートを対象として、本県の気候を生かした冬季パラリンピックの競技種目に取り組む。 【主な取組内容】 1 車いすカーリング練習会 2 車いすカーリング大会遠征 3 スキー競技練習会	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
アスリートが競技生活を継続できる環境の整備					
1	いわて競技力向上事業 (アスリート県内雇用支援事業)	アスリートが競技活動を継続できる環境を整え、県内定着を図るため、「アスリート版ハローワーク(無料職業紹介窓口)」を新たに設置し、雇用企業の開拓、県内就職を希望するアスリートの発掘などの取組を推進	【期 日】 通年 【対 象】 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等 【場 所】 公益財団法人岩手県体育協会 【内 容】 マッチング支援員(県体協職員)による採用企業開拓、企業説明会の開催等に係る経費を補助 【エントリー数】 企業: 17社、選手: 28名 【内定者】 2名(スケート1、ホッケー1)(1月末現在)	【取組の方向性】 ○ 県体協に開設した「いわてスポーツアスリート無料職業紹介所」において、アスリート雇用企業の開拓、県内就職を希望するアスリートの発掘など、アスリートの県内就職に向けた取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 県が指定する強化指定選手及び県障がい者スポーツ協会等が推薦する選手等に対して、マッチング支援員(外部委託)による採用企業開拓、企業説明会の開催等に係る経費を補助	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
スポーツ優秀選手の表彰					
1	岩手県スポーツ賞表彰	アスリートの育成に資するため、国際大会や国体をはじめとする全国大会等において優秀な成績や顕著な業績があった選手やチームを表彰	【期 日】 令和4年3月10日(木) 【対 象】 令和3年度における優秀な成績、業績のあった選手及びチーム 【内 容】 岩手県スポーツ賞を授与(知事表彰)	【取組の方向性】 ○ 県民に明るい希望と活力を与えることに顕著な業績のあった選手やチームを表彰。 【主な取組内容】 1 北京2022冬季オリンピック・パラリンピックに出場した本県ゆかりの選手を集め、報告会を開催(5月予定) 2 令和4年度における優秀な成績、業績のあった選手及びチームに対して、岩手県スポーツ賞を授与(令和5年3月予定)	

(2) 競技力向上を支える人材の育成

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
指導者の資質向上					
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (指導者育成事業)	スポーツ少年団や中学校・高等学校等の指導者に対し、スポーツ医・科学的知見を有する講師による研修会を実施し、指導者の知識と指導技術の向上を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 選手強化事業対象指導者、いわて障がい者スポーツ強化指定選手の指導者、県高体連強化拠点校指導者、その他競技団体等が認める指導者 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、競技団体練習会場等 【内 容】 トレーニング、スポーツ栄養、メンタル、アンチ・ドーピング、スポーツ・インテグリティ等の講義を実施 【参加者等】 7回実施、延べ153人参加(1月末現在)	【取組の方向性】 ○ スポーツ少年団や中学校・高等学校の指導者等、ジュニア選手の育成に携わる指導者に対して、スポーツ医・科学の知見を有する大学教授等を招聘した研修会を開催し、指導者全体の知識と指導技術の底上げを実施。 【主な取組内容】 ○ 選手強化事業対象指導者、いわて障がい者スポーツ強化指定選手の指導者、県高体連強化拠点校指導者、その他競技団体等が認める指導者を対象に、トレーニング、スポーツ栄養、メンタル、アンチ・ドーピング、スポーツ・インテグリティ等の講義を実施	
2	いわて 競技力向上事業 (アドバイザー コーチ招聘事業)	日本代表監督等のキャリアを持つ全国トップレベル指導者を招聘し、その指導法を学ぶことから県内指導者の資質向上を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 各競技団体指導者 【場 所】 競技団体練習会場等 【内 容】 県内選手への実技指導等を通じた指導者研修会の開催 【参加者等】 9団体、延べ251人(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、中央からの講師招聘を中止	【取組の方向性】 ○ 県内競技団体が行う、日本代表監督等のキャリアを持つ全国トップレベルの指導者を招聘し、県内選手への実技指導を通じて、その指導法を学び吸収する取組を支援し、県内指導者の資質向上と、選手の競技力向上を図る。 【主な取組内容】 ○ 県内選手への実技指導等を通じた指導者研修会の開催	
3	いわて 指導者育成事業 (トップコーチ 活動支援事業)	日本代表チームの指導経験等のあるトップコーチを、中央競技団体等が実施する専門研修へ派遣し、資質の向上を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 日本代表チームの指導経験等により県体育協会が認定した本県指導者 【場 所】 トップコーチの研修場所 【内 容】 指定コーチが、中央競技団体等が実施する研修会及び全日本レベルのチーム視察等へ参加する経費補助 【指定数】 20人(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、指定コーチの研修を中止	【取組の方向性】 ○ 日本代表チームの指導経験等を持つ本県指導者をトップコーチとして認定し、指導者としての更なるスキルアップを図る取組を支援。 【主な取組内容】 ○ 指定コーチが、中央競技団体等が実施する研修会及び全日本レベルのチーム視察等へ参加する経費補助	
4	いわて 指導者育成事業 (指導者資格取得支援事業)	いわて国体に向けて強化された競技力の維持・向上を図るため、各競技団体の選手強化の取組を支援する。(J S P O公認資格取得補助)	【期 日】 通年 【対 象】 国体正式競技の競技団体指導者 【場 所】 首都圏等 【内 容】 (公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得講習への参加経費補助 【受講者数】 1団体2名(1月末現在) ※ 新型コロナウイルス感染症の影響により、資格取得のための講習受講を中止	【取組の方向性】 ○ 県体協、競技団体と連携し、各競技指導者の資格取得講習会への参加を支援し、県内有資格指導者数の増加を図る。 【主な取組内容】 ○ 国体正式競技の競技団体指導者に対して、(公財)日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格取得講習への参加経費補助	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
5	障がい者 スポーツ振興事業 (障がい者スポーツ 指導員育成事業)	障がい特性に応じた配慮等、適切な指導ができる障がい者スポーツ指導員の養成及び資質向上の研修を実施し、障がい当事者が希望するスポーツに継続的に親しむことができる環境を整備する。	<p>1 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 【対象】 県内の資格取得希望者 【内容】 スポーツの導入を支援する者を養成する講習会を実施 (日本パラスポーツ協会公認カリキュラムに準ずる21時間)</p> <p>(1) 内陸地区 【期 日】 令和3年7月17日, 18日, 22日 【場 所】 ふれあいランド岩手 【参加者】 14人</p> <p>(2) 沿岸地区 【期 日】 令和4年1月8日~10日 【場 所】 夢アリーナたかた 【参加者】 7人</p> <p>2 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 【対象】 県内の資格取得希望者 【内容】 初級障がい者スポーツ指導員資格取得後2年間経過し、80時間の活動実績のある者を対象に講習会を実施 (日本パラスポーツ協会公認カリキュラムに準ずる57時間) 【期 日】 令和4年1月15日, 16日, 22日, 23日、 3月19日, 20日, 26日, 27日 【場 所】 ふれあいランド岩手 【参加者】 10人</p> <p>3 障がい者スポーツ指導員フォローアップ研修会 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会と併せて開催</p>	<p>【取組の方向性】 ○ 障がい者がスポーツに取り組む上で、障がいの特性に応じた配慮や工夫が必要であり、適切に指導できる障がい者スポーツ指導員の養成講習会を実施</p> <p>【主な取組内容】 1 初級障がい者スポーツ指導員養成講習会 (1) 内陸地区 (2) 沿岸地区 2 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会 3 障がい者スポーツ指導員フォローアップ研修会 中級障がい者スポーツ指導員養成講習会と併せて開催</p>	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
アスリートのサポート人材の育成					
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (トレーナースタッフ 派遣事業)	県内競技団体及び障がい者アスリートが実施する強化練習会や参加する東北・全国大会等にトレーナーを派遣し、選手を総合的にサポートする。	【期 日】 通年 【派遣対象】 ○ (公財)日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー ○ (公財)日本障がい者スポーツ協会公認障がい者スポーツトレーナー ○ いわてアスレティックトレーナー 【場 所】 選手が活動する強化練習会及び大会会場及び宿舎等 【内 容】 大会及び強化練習会等における選手のコンディショニング、アスレティックリハビリテーション、メンタル、アンチ・ドーピング等の指導及びマネジメントを実施 【派遣数等】 延べ87回、163日(21競技)(1月末現在)	【取組の方向性】 1 競技団体のニーズに合わせアスレティックトレーナー及びいわてアスレティックトレーナーを競技団体が行う強化練習会や東北総体、国民体育大会等へ派遣し、選手をサポート。 2 ジャパンパラ競技大会へ(公財)日本障がい者スポーツ協会公認トレーナー等を派遣し、障がい者アスリートへのトレーナーの派遣を強化。 【主な取組内容】 ○ 大会及び強化練習会等における選手のコンディショニング、アスレティックリハビリテーション、メンタル、アンチ・ドーピング等の指導及びマネジメントを実施	
2	スポーツ医・科学 サポート事業 (IAT3期生養成事業)	本県の競技力向上を支える人材として「いわてアスレティックトレーナー」第3期生を養成し、スポーツ医・科学の知見を有する人材を確保し、選手のサポートを拡大する。	【期 日】 令和元年9月～令和4年3月(3年間) 【対 象】 資格取得を希望する応募者から選考委員会により受講を認められた者 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、県内施設等 【3年間の講習の内容】 講習(全10回:計14科目60時間) 実習(全4回:計12時間) 試験(1回:2時間) 【内 容】 ○ 講習 第7回:令和3年5月16日(日) 第8回:令和3年7月18日(日) 第9回:令和3年11月21日(日) 第10回:令和3年12月19日(日) ○ 実習 第3回:令和3年5月1日(土)～3日(月) 第4回:令和3年10月30日(土)、31日(日) 11月7日(日)、11日(木) 12月4日(土)、15日(水) ○ 認定試験:令和4年1月16日(日) 【受講人数】 52人	【取組の方向性】 ○ 養成した第3期生は、スポーツ医・科学サポート事業(トレーナースタッフ派遣事業)において、これまで派遣しているトレーナーとの協力のもと、競技団体とのマッチングを図り選手のサポートを実施。 ○ 健康づくり支援に関する外部講師として、県内各地の講習会に派遣。 【主な取組内容】 1 大会及び強化練習会等における選手のコンディショニング、アスレティックリハビリテーション、メンタル、アンチ・ドーピング等の指導及びマネジメントを実施 2 市町村体育・スポーツ協会等からの要望を受けて、スポーツ医・科学の知見を持つ外部講師として地域の健康教室への派遣	【R4組替】 スポーツ医・科学サポート事業(トレーナースタッフ派遣事業) → 本ページ1
3	パラアスリート 拡張支援事業 (パラアスリートコーディネーター派遣事業)	高い競技性を求められるパラアスリート等障がい者スポーツ人の実施環境整備のため、コーディネーター人材を育成する。	【期 日】 通年 【対 象】 障がい者スポーツ指導員又は指導経験者、理学療法士等 【場 所】 選手の所属先(学校、企業等)やリハビリ等の医療機関、近隣の体育施設等の競技実施環境 【内 容】 選手のニーズに対応する巡回訪問とコーディネート 【派遣数等】 25回(1月末現在)	【取組の方向性】 ○ パラアスリートコーディネーター業務を障がい者スポーツ指導員や指導経験者、理学療法士等へ依頼し、選手の活動環境へ派遣し、選手個々のニーズに対応した活動環境の整備による競技力の向上を図るとともに、地域におけるパラアスリートを支えるネットワークを構築。 【主な取組内容】 ○ 選手のニーズに対応する巡回訪問とコーディネート	

(3) 競技力向上を支える環境の整備

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考								
スポーツ医・科学、情報等を活用した支援													
1	スポーツ医・科学 サポート事業 (アスリートデータ活用支援)	選手の形態や体力を測定し、その結果を選手及び指導者にフィードバックすることで、効率的なトレーニングを実施する。	【期 日】 通年 【対 象】 選手強化事業対象選手、いわて障がい者スポーツ強化指定選手、県高体連強化拠点校選手、その他競技団体等が認める選手等 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、県内医療機関、大学、強化練習会・合宿会場等 【内 容】 ○ 骨格筋量・体脂肪量の身体組成、反応時間・柔軟性・全身持久力・瞬発力等の基礎体力を測定 ○ スポーツデータ活用ワーキンググループ ・ 第3回:令和3年6月8日 ・ 第4回:令和3年2月(書面) 【参加者等】 測定実施10回 延べ388人(1月末現在)	【取組の方向性】 ○ スポーツ医・科学サポートに係る人材や機材を活用した身体能力的データ測定とそのフィードバックにより効果的で効率的なトレーニングに結びつくサポートを実施。 【主な取組内容】 ○ 骨格筋量・体脂肪量の身体組成、反応時間・柔軟性・全身持久力・瞬発力等の基礎体力を測定									
2	スポーツ アナリティクス サポート事業	本県のスポーツ現場における映像データの活用を支援し、新しい視点を持った指導者の発掘・養成と効率的かつ効果的な指導の普及により競技力の向上を目指す。		【取組の方向性】 ○ 映像分析に基づく指導など、スポーツ指導のデジタル化に取り組む。 【主な取組内容】 ○ 希望する競技団体に動作分析ソフトを導入し、研修会による分析結果を導く人材育成及び結果を活用できる指導者を育成	【R4新規】								
3	スポーツ医・科学 サポート事業 (アスリート研修会)	スポーツ医・科学の知見に基づく研修会を実施し、アスリートのセルフマネジメント能力の向上を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 選手強化事業対象選手、いわて障がい者スポーツ強化指定選手、県高体連強化拠点校選手、その他競技団体等が認める選手 【場 所】 スポーツ医・科学測定室、強化練習会・合宿会場等 【内 容】 フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施 【参加者等】 実施9回、306人(1月末現在)	【取組の方向性】 ○ 医学、栄養学、心理学等の知識とそれを活かしたトレーニングによる各研修会を実施し、スポーツ医・科学による選手個々のセルフマネジメント能力の向上を図る。 【主な取組内容】 ○ フィジカルトレーニング、スポーツ栄養、メンタル、障害予防、アンチ・ドーピング等の知見を有する専門家による講義及び実技の研修会を実施									
4	いわて 競技力向上事業 (競技力向上支援事業)	日々進化する競技用具について、性能の差が競技成績に与える影響が大きい最新競技用具を整備することで、本県競技力の向上を図る。	【期 日】 令和2年度～5年度 【場 所】 県で購入して競技団体へ貸出 【内 容】 令和3年度はセーリング・カヌー・ボート・ライフル射撃の4競技が使用する競技用具の購入及び貸出 【購入予定】 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>セーリング</td> <td>420級艇(11月整備済)</td> </tr> <tr> <td>カヌー</td> <td>ライトウォーター カヤック艇(3月整備予定)</td> </tr> <tr> <td>ボート</td> <td>シングル艇、フォア艇(12月)</td> </tr> <tr> <td>ライフル射撃</td> <td>エアピストル(6月整備済)</td> </tr> </table>	セーリング	420級艇(11月整備済)	カヌー	ライトウォーター カヤック艇(3月整備予定)	ボート	シングル艇、フォア艇(12月)	ライフル射撃	エアピストル(6月整備済)	【取組の方向性】 ○ 用具の性能が成績に直結する競技において、最新機材を整備 【主な取組内容】 ○ セーリング・自転車・カヌーの3競技が使用する競技用具の購入及び貸出	
セーリング	420級艇(11月整備済)												
カヌー	ライトウォーター カヤック艇(3月整備予定)												
ボート	シングル艇、フォア艇(12月)												
ライフル射撃	エアピストル(6月整備済)												

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
5	パラアスリート 拡張支援事業 (パラスポーツギア 購入・整備事業)	個々の障害特性等に応じた高性能なパラリンピック競技用具等を購入・整備し、障がい者スポーツ選手の競技力向上と活動機会の拡充を図る。	【期 日】 通年 【場 所】 県で購入して選手へ貸出 【内 容】 高性能な競技用具の購入、選手へのフィッティング及び貸出 【購入備品】 ボッチャ競技用ランプ（重度障がい者選手向け用具：整備済み）	【取組の方向性】 ○ パラリンピック等の競技活動の取組に必要な、より高いレベルで使用する競技用具を整備。 【主な取組内容】 ○ 備品購入（陸上競技用車いす、アルペン用チェアスキー）	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
競技団体の組織強化					
1	いわて 競技力向上事業 (スポーツ・ インテグリティ推進事業)	岩手県体育協会と連携し、アスリートや指導者に対するハラスメント、暴力等の防止に向けた研修の実施や競技団体の取組を支援するとともに、相談体制の充実を図り、スポーツの誠実性・健全性・高潔性を確保する。	【期 日】 通年 【対 象】 競技団体等（選手・指導者） 【場 所】 県体育協会事務局、県内会場等 【内 容】 ○ コンプライアンス研修会の実施 ○ 競技団体のインテグリティ推進の取組支援 【実施状況】 ○ コンプライアンス研修会（2月4日予定） ○ 競技団体等のインテグリティ推進の取組12団体実施（1月末現在）	【取組の方向性】 ○ 県体協と連携し、県内競技団体に対してスポーツ活動における基盤である誠実性、健全性・高潔性を確保するため、講習会の開催などのコンプライアンス教育の推進を図る。 【主な取組内容】 1 コンプライアンス研修会の実施 2 県体協のインテグリティ確保に向けた取組支援 3 競技団体等のインテグリティ推進の取組支援	

4 地域を活性化させるスポーツの推進

(1) 地域の活力につながるスポーツの推進

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の実施	備考
復興五輪ムーブメント推進事業					
1	オリンピック 聖火リレー	県内各地での聖火リレーを通じ、復興に取り組む県民に勇気と希望を与え、その姿と、復興支援への感謝の気持ちを国内外に発信する。	<p>【期 日】令和3年6月16日(水)～18日(金)</p> <p>【実施市町村】県内28市町村</p> <p>※ 盛岡市においては、新型コロナウイルス感染予防に万全を期すため、公道での走行に代えセレブレーションでのトーチキスを実施</p> <p>【走行距離計】62.35^{km} ※ 三鉄輸送12.70^{km}含む</p> <p>【ランナー数】284名</p> <p>【沿道での観覧者数】52,800人</p> <p>【県民参加者数】10,421人</p> <p>【ボランティア参加者数】459人</p>		聖火リレーボランティアのレガシーを、マスターズ・冬季国体に継承
2	パラリンピック 聖火 フェスティバル	東京2020パラリンピックの機運を高めるとともに、県内各地で行われる採火・集火・出立のイベントを通じた共生社会の促進を図る。	<p>① 採火式</p> <p>【期 日】令和3年8月12日(木)～16日(月)</p> <p>【実施市町村】全33市町村</p> <p>【内 容】共生社会への想いが込められた火を独自の手法で採火</p> <p>② 集火・出立式</p> <p>【期 日】令和3年8月16日(月)</p> <p>【会 場】イオンモール盛岡 屋外駐車場</p> <p>【参加者数】149名(関係者)</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の対策のため、無観客で実施</p> <p>※ YouTubeライブによるオンライン配信 視聴件数424件</p> <p>【内 容】市町村で採火した火を、「東京2020パラリンピック聖火(岩手)」として集火し、東京へ送り出すセレモニーを実施</p>		
3	ホストタウン、 事前キャンプ誘致	東京2020オリ・パラ大会終了後を見据えた人的・経済的交流の進展に向け、市町村によるホストタウン登録、事前キャンプ誘致などの取組を促進する。	<p>【対 象】ホストタウン市町村</p> <p>【ホストタウン登録自治体数】20市町村</p> <p>【事前キャンプ実施自治体数(ホストタウン以外)】1市</p> <p>【事前キャンプ実施自治体数(ホストタウン)】5市町(北上市、遠野市が事前キャンプを中止)</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ オリ・パラ大会における市町村交流の支援(新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた交流計画の見直し及び実施への支援、大会終了後を見据えた交流の継続に向けた支援) ○ 市町村が行う選手受入れに係る新型コロナ対策への支援(ホストタウン等新型コロナウイルス感染症対策交付金の交付、選手受入れマニュアル作成の支援、PCR検査の実施、保健・医療機関との連携体制の整備等) 		大会後の県内ホストタウン等の各自治体の活動支援

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
4	復興情報発信・大会機運の醸成	「復興五輪」を掲げる東京2020大会に向けて、多くの県民がオリンピック・パラリンピックの価値を共有し、参加意識が高まるよう機運醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県内全市町村の庁舎・公共施設等での聖火リレートーチ巡回展示(4月～、5市町村) ○ マイルストーンイベントの開催(5月/北上市、陸前高田市 6月/一戸町、紫波町) ○ 東京2020文化プログラム「モッコ」(5月、組織委主催) ※ 同時開催「いわて三陸おもてなしマルシェ」 ○ 小学生向け小冊子の制作・配布(6月、約60,000部を県内全ての小学生へ配布) ○ 小学生及び特別支援学校生を対象とした復興五輪出前スクール(7月～、2校) ○ いわて2020応援サポーター募集 県民の東京2020大会への参加機会を創出(716名登録) ○ 「復興五輪」いわて感謝祭の開催(2月11日) 		復興五輪出前スクールの取組をレガシーとして、「60+プロジェクト推進事業」に継承

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
ラグビー県いわて推進事業					
1	いわて・かまいしラグビーメモリアルイベントの開催	メモリアルイベントの開催により、ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催を通じて高まった本県への興味・関心と県民のスポーツの参画機運を持続・拡大する。	<p>【期 日】 令和3年11月14日(日)</p> <p>【会 場】 釜石鶴住居復興スタジアム</p> <p>【内 容】 ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催のレガシーを生かした「いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント」を開催</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 釜石シーウェイブス対コベルコ神戸スティーラーズ 2 いわて・かまいしラグビーファンゾーン <p>【結 果】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 来場者 2,445人 ※ うち観戦者数 2,085人 2 飲食ブース出店数 21店舗 3 報道機関等取材件数 18社33人(記者会見15社27人) 4 YouTube「ラグビーのまち釜石チャンネル」オンライン配信 <ol style="list-style-type: none"> (1) 瞬間最大視聴者数 1,104人 (2) 再生回数 18,471回(1/12am9:00現在) 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわて・かまいしラグビーメモリアルイベント実行委員会において、「ナミビア対カナダ」戦の実現に向けた関係機関との調整のほか、両国代表チームとの交流を推進していく。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえて、令和4年度に同実行委員会において事業内容を検討 	
2	ラグビー県いわて定着に向けた取組	ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催を契機とした、「ラグビー県いわて」を本県のブランドの一つとして定着させ、本県への興味関心の高まりと交流人口の増加を図る。	<p>【期 日】 令和3年5月15日(土)、11月14日(日)</p> <p>【会 場】 高田松原津波復興祈念公園、釜石鶴住居復興スタジアム</p> <p>【内容・結果】 東京2020文化プログラム「モッコ」(5/15)フェスティバル会場及びいわて・かまいしラグビーメモリアルイベント(11/14)のいわて・かまいしラグビーファンゾーンにおいて「ラグビー県いわて」PRブース展示</p> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、県内外の競技会場でのPRブース出展は見合わせた。</p>	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 新日鐵釜石ラグビー部の活躍等を土台として、ラグビーワールドカップ2019岩手・釜石開催により、さらに深まった本県とラグビーとの関わりを生かし「ラグビー県いわて」を旗印にしながら、目指す姿の実現に向けて各種取組を推進するもの。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 冠試合の開催(民間等が主催する試合に冠を付与) 2 「ラグビー県いわて」装飾物の展示 3 「ラグビー県いわて」リーフレット制作・配布 	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
地域活性化スポーツ推進事業					
1	スポーツ資源や受入態勢の情報発信	本県のスポーツ施設や自然環境、観光情報を、様々な媒体により発信し、国内外からの交流人口の拡大を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 国内外問わず全ての人が対象 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ いわてスポーツコミッションWebサイト <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ大会、イベント情報の照会、発信 ・ スポーツ施設、宿泊施設情報の更新 ・ アクセス数73,243件(令和3年4～12月末現在) ○ 文化スポーツ部SNSの有効活用 ○ いわてスポーツキャンプガイドブックの更新・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行版の更新を行い、合宿誘致に向け、合宿相談会開催時に関係団体、誘致を目指すチーム等に配布 ・ 令和4年1月発行 	【取組の方向性】 ○ 県内で開催される大会、スポーツイベント等の情報を、WebサイトやSNS(文化スポーツ部フェイスブック、ツイッター)に掲載・発信。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 いわてスポーツコミッションWebサイトの更新(年4回照会予定) 2 文化スポーツ部SNSを活用した定期的な情報発信 	
2	スポーツ合宿等の誘致支援	県内市町村と連携し、スポーツ資源や合宿支援制度の説明等を行なう相談会を都内で開催し、県内への大会・合宿の誘致を促進する。	【期 日】 令和4年2月4日(金)・5日(土)(リモート開催) 【対 象】 県内市町村、大学・企業チーム、旅行代理店 【内 容】 各市町村と首都圏及び仙台圏の大学・企業チーム及び旅行代理店が、合宿実施に向けた個別相談を実施 これまで来県したチームや相談会に参加したチームのフォローアップを実施 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> ※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、集しでの開催が困難と判断し、首都圏、仙台市の2地域を対象としてリモート開催を実施 </div>	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 新規顧客を開拓していくとともに、合宿誘致に成功したチームに対し、市町村だけではなく広域連携を図りながら、合宿を継続実施するチームを増やすため事後訪問等を実施。 2 合宿の拠点化を目指し、統括競技団体や、その種目における有力チーム等を訪問 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 いわて合宿相談会の継続実施(リモートで1回、首都圏で1回、計2回開催予定) 2 情報交流・訪問活動 	
3	スポーツアクティビティの展開	岩手の自然を生かしたスポーツアクティビティを通じた交流人口の拡大による地域活性化を図る。	【期 日】 8月6日(金)～3月4日(金) 【対 象】 モデル事業者(4事業者)、地元宿泊事業者等 【場 所】 対象事業者の活動場所等 【内 容】 モデル事業者が地元宿泊事業者と連携した情報発信を促進し、来訪客に向け、地域一体で継続的な誘客を図る。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 地元宿泊事業者を対象とした現地体験会 宮古市、久慈市、八幡平市、西和賀町 10月～3月で各2回ずつ(10月に1回目を実施済) ・ 地元関係者アクティビティ勉強会 3月1日(火)オンラインで実施予定 ・ 情報発信コーディネーター 	【取組の方向性】 ○ アクティビティ事業者間の連携を強化し、複数のアクティビティを組み合わせたパッケージプラン等を創出するとともに、県内外への周知により、更なる交流人口の拡大を図る。 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 地域内外における複数のアクティビティを組み合わせた現地体験会及びワークショップ等の実施(4地域、各2回) 2 県全域での連携づくりに向けた勉強会等の実施(1回) 3 パッケージプラン等の創出 4 PR素材の作成(動画、写真、紹介文、ポップ等) 	
4	トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化	県民の運動機会を創出するとともに、チームへの愛着や地域とチームとの一体感の醸成を図る。	【期 日】 通年 【対 象】 いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ、釜石シーウェイブスRFC 【場 所】 県内各地 【内 容】 <ul style="list-style-type: none"> ○ 冠試合 <ul style="list-style-type: none"> ・ いわてグルージャ盛岡 令和3年11月28日(来場者数2,453人) ・ 岩手ビッグブルズ 令和3年11月6日(来場者数821人) ・ 釜石シーウェイブスRFC 令和4年3月12日予定 ○ スポーツ教室 80回、3,127人(3チーム計)見込 ○ 健康づくり教室 28回、1,153人(3チーム計)見込 ○ 観戦招待 1,800人(3チーム計)見込 	【取組の方向性】 <ol style="list-style-type: none"> 1 県民のチームに対する愛着やチームとの一体感の醸成を図るため、県が指定するフレーズを冠した試合を開催する。 2 各チームと連携し、子どもと選手が触れ合うスポーツ教室の開催や、県民がスポーツを楽しむ機会の充実に取り組むため、健康づくり教室を実施 【主な取組内容】 <ol style="list-style-type: none"> 1 冠試合 <ul style="list-style-type: none"> ・ いわてグルージャ盛岡 ・ 岩手ビッグブルズ ・ 釜石シーウェイブスRFC 2 スポーツ教室 75回(3チーム計)実施予定【再掲】 3 健康づくり教室 22回(3チーム計)実施予定【再掲】 	

No.	事業名	目的（趣旨）	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
1	スポーツクライミング推進事業	スポーツクライミング競技をモデルケースに、さらなる競技力向上と地域活性化を推進するため、県営運動公園を日本におけるスポーツクライミングの拠点として定着することを目指す。	<p>○ スポーツクライミング第4回コンバインドジャパンカップ盛岡 スポーツクライミングJMSCAスピードジャパンオープン盛岡大会</p> <p>【期 日】 令和3年6月18日(土)・19日(日)</p> <p>【場 所】 県営運動公園スポーツクライミング競技場</p> <p>【内 容】 競技種目：コンバインド (リード、ボルダリング)</p> <p>【参加人数】 第4回コンバインドジャパンカップ 男子21名、女子19名 スピードジャパンオープン 男子15名、女子7名</p> <p>【観 客】 18日無観客、19日有観客(約50名)</p> <p>※ 選手、トレーナー、同行者およびすべての大会関係者はPCR検査もしくは抗原検査を大会前に受検し、その陰性結果の提示を入場条件とし開催</p>	<p>【取組の方向性】</p> <p>○ 県(文化スポーツ部・商工労働観光部・県教委・盛岡広域振興局など)、いわてスポーツコミッションや盛岡広域コミッション、競技団体及び盛岡市等と連携体制を構築して取組を進め、スポーツクライミングの国際大会等を継続的に開催し、岩手県での大規模大会の定着を図る。</p> <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 スポーツクライミング大会の誘致・開催 2 スピード施設の日本山岳・スポーツクライミング協会公認取得(1年更新) 	
2	日本スポーツマスターズ2022開催準備事業	本県において、R4年9月に開催する「日本スポーツマスターズ2022岩手大会」に向け、大会を成功させるために万全の準備を進める必要があるため、そのための事業に取り組むもの。	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 競技団体、会場市町、関係機関 等</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 総会(設立・第1回) 7月12日(月) 構成員50名 ○ 企画運営委員会(2回) 7月、2月 ○ 岡山大会調査 → コロナ感染拡大のため大会中止 ○ 競技別ミーティング(10競技) 10月～1月 ○ 会場市町首長等表敬訪問 10月 ○ 競技会場施設調査 11月 ○ カウントダウンボード除幕式 11月 ○ 大会アンバサダー発表(4者) 11月 ○ 企業協賛募集(県内1社決定) 11月～ 	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 競技団体や市町村、医療、経済、観光、輸送、交通等の関係者と連携のうえ、受入態勢を整備し、安全・確実な大会を開催 2 イベントやSNS等の活用により県民の開催機運の醸成を図るとともに、選手へのおもてなし等により震災復興支援への御礼と本県の魅力を発信 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 実行委員会総会・企画運営委員会・各種会議等の開催、会場の準備、運営スタッフの編成、競技別プログラムの作成 等 2 イベントの開催、SNS等による情報発信、シティードレッシング、ボランティア協働、郷土芸能・観光・県産品等の紹介 等 <p>○ 日本スポーツマスターズ2022岩手大会</p> <p>【中心会期】 令和4年9月22日(木)～26日(月)</p> <p>【場 所】 9市4町27会場</p> <p>【内 容】 スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代(原則35歳以上)を対象としたスポーツの祭典</p> <p>【実施競技】 13競技(水泳、サッカー、テニス、バレーボール、バスケットボール、自転車競技、ソフトテニス、軟式野球、ソフトボール、バドミントン、空手道、ボウリング、ゴルフ)</p> <p>【参加者数】 選手・監督等 約8,000人</p>	

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度の取組	備考
3	特別国民体育大会 冬季大会 スキー競技会 開催準備事業	本県において、R5年2月に開催する「いわて八幡平白銀国体(特別国民体育大会冬季大会スキー競技会)」に向け、大会を成功させるために万全の準備を進める必要があるため、そのための事業に取り組むもの。	【期 日】 通年 【対 象】 競技団体、八幡平市、関係機関 等 【内 容】 ○総会(設立・第1回) 8月6日(金) 構成員52名 ○総務委員会(2回) 11月、2月 ○大会愛称・スローガンの募集決定 5月～8月 ○大会ポスターの募集決定 11月～3月 ○栃木スケート国体、秋田スキー国体調査 1月～2月 ○スキーインターハイ実地研修 2月 ○八幡平市矢神飛躍台改修工事支援 通年 ○競技備品整備(スキーインターハイでも活用)～12月	【取組の方向性】 1 開催市や競技団体、医療、経済、観光、輸送、交通等の関係者と連携のうえ、受入態勢を整備し、安全・確実な大会を開催 2 八幡平市矢神飛躍台の整備 3 イベントやSNS等の活用により県民の開催機運の醸成を図るとともに、選手へのおもてなし等により震災復興支援への御礼と本県の魅力を発信 【主な取組内容】 1 実行委員会総会・総務委員会・各種会議等の開催、会場の準備、運営スタッフの編成、大会プログラムの作成 等 2 八幡平市矢神飛躍台のクーリングシステム等整備 3 イベントの開催、SNS等による情報発信、シティードレッシング、ボランティア協働、郷土芸能・観光・県産品等の紹介 等 ○ 特別国民体育大会冬季大会スキー競技会(いわて八幡平白銀国体) 【会 期】 令和5年2月17日(金)～20日(月) 【場 所】 八幡平市(安比高原スキー場、田山クロスカントリーコース、矢神飛躍台) 【内 容】 都道府県対抗のわが国最大の国民スポーツの祭典 スキー競技会は、平成28年以来、7年ぶり 【実施種目】 ジャイアントスラローム、スペシャルジャンプ、クロスカントリー、コンパインド 【参加者数】 選手・監督等 約1,800人	

(2) 経済の活性化につながるスポーツの推進

No.	事業名	目的(趣旨)	令和3年度の事業見込	令和4年度を取組	備考
地域活性化スポーツ推進事業					
1	スポーツ資源や受入態勢の情報発信 【再掲】	本県のスポーツ施設や自然環境、観光情報を、様々な媒体により発信し、国内外からの交流人口の拡大を図る。	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 国内外問わず全ての人を対象</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわてスポーツコミッションWebサイト <ul style="list-style-type: none"> ・ スポーツ大会、イベント情報の照会、発信 ・ スポーツ施設、宿泊施設情報の更新 ・ アクセス数73,243件(令和3年12月31日現在) ○ 文化スポーツ部SNSの有効活用 ○ いわてスポーツキャンプガイドブックの更新・配布 <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行版の更新を行い、合宿誘致に向け、合宿相談会開催時に関係団体、誘致を目指すチーム等に配布 ・ 令和4年1月発行 	<p>【取組の方向性】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 県内で開催される大会、スポーツイベント等の情報を、WebサイトやSNS(文化スポーツ部フェイスブック、ツイッター)に掲載・発信。 <p>【主な取組内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 いわてスポーツコミッションWebサイトの更新(年4回照会予定) 2 文化スポーツ部SNSを活用した定期的な情報発信 	
2	トップ・プロスポーツチームと連携・協働した地域活性化	トップ・プロスポーツチームの公式戦等の機会を活用し、観光情報の発信や県産品PRにより販路拡大を図る。	<p>【期 日】 通年</p> <p>【対 象】 いわてグルージャ盛岡、岩手ビッグブルズ、釜石シーウェイブスRFC</p> <p>【場 所】 県内、県外各地</p> <p>【内 容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての魅力発信(3チーム計) <ul style="list-style-type: none"> ・ 県PRパンフレットの配布 43試合で配布 ・ いわてまるごと売込み隊との連携による県事業PR 3回実施(世界遺産・震災復興関連パネル展示、岩手まるごとおもてなし隊との共同による県PR活動) ・ いわてのスポーツアクティビティ情報発信 7回実施(サーフィン、オフロードバギー体験等) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>※ 新型コロナウイルス感染症の影響で、釜石シーウェイブスRFCによるスポーツアクティビティ情報発信を3回から1回へ変更。残2回分の代替として、いわての観光情報発信を14回実施。</p> </div>	<p>【取組の方向性】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 観光情報の発信や県産品等をPRするため、アウェイ会場等での公式戦等を活用し、来場者へパンフレット等を配布する。 2 世界遺産の価値の普及啓発や県産品の販路拡大、観光振興など、県が対外的に行う事業等について、いわてまるごと売込み隊等と連携した活動等を行う。 3 いわての優れたスポーツアクティビティを国内外に周知するため、県内にあるスポーツアクティビティ先導モデル等を選手等が体験し、その様子をチーム、または選手個人のSNS等を活用し、広く発信する。 <p>【主な取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ いわての魅力発信 <ol style="list-style-type: none"> 1 県PRパンフレットの配布 35回(3チーム計)実施予定 2 県事業との連携活動 4回(3チーム計)実施予定 3 いわてのスポーツアクティビティ情報発信 7回(3チーム計)実施予定 	